

明日から実践できるロゴジェンモデル

- 第1回<概要>編 2024年7月19日金曜日20時～ 第1回無料 見逃し配信あり
- 第2回<聴く (聴覚的理解)>編 2024年8月2日金曜日20時～
- 第3回<話す (呼称・語想起)>編 2024年8月23日金曜日20時～
- 第4回<話す (復唱)>編 2024年9月6日金曜日20時～
- 第5回<読む (読解)>編 2024年9月20日金曜日20時～
- 第6回<読む (音読)>編 2024年10月4日金曜日20時～
- 第7回<書く (書称) (書取)>編 2024年10月18日金曜日20時～
- 第8回<言語発達 構音発達>編 2024年11月1日金曜日20時～
- 第9回<総説>編 2024年11月15日金曜日20時～

各回 60分 各回 2000円 <2回～9回 全8回パック 15000円>

- 見逃し配信あり
- 事前資料配布あり (各セミナー2日前)

第1回明日から実践できるロゴジェンモデル

2024/7/19 20時～

言語機能を考える上で、重要なロゴジェンモデルについて

「明日から実践できる」内容のセミナーです

本当に基礎から学びたい方や初学者向けのセミナーです

言語聴覚士学びの場研究会 佐藤俊彦（言語聴覚士）
（経営法学学士）（福祉社会科学修士）

ST21年目 回復期→急性期→回復期→大学教員

その他の情報はホームページを

<ロゴジェンとの出会い>

専門学校で「音読と読解は違うんだ!!!」

「音読は意味が分かってなくてもできるんだ!!!」

失語症臨床で「インプットのコントロール次第でアウトプットは変わるんだ!!!」

「内言語のコントロールはSTの腕次第!!!」

アカデミックなセミナーは多いけど、もっと極初歩のセミナーは少ないな、、、

「簡単なことは簡単に」 「難しいことも簡単に」を意識したセミナーを
自分でやろう!!!

- ログジェンモデルがわかるコツ
- 質問方法の説明
- 目的と概要
- 本セミナーでのログジェンモデル
- ログジェンモデルに必要な各専門用語
- スピーチチェーンとログジェンモデル
- <ワーク>

「聴く」「話す」「読む」「書く」
のログジェンルート

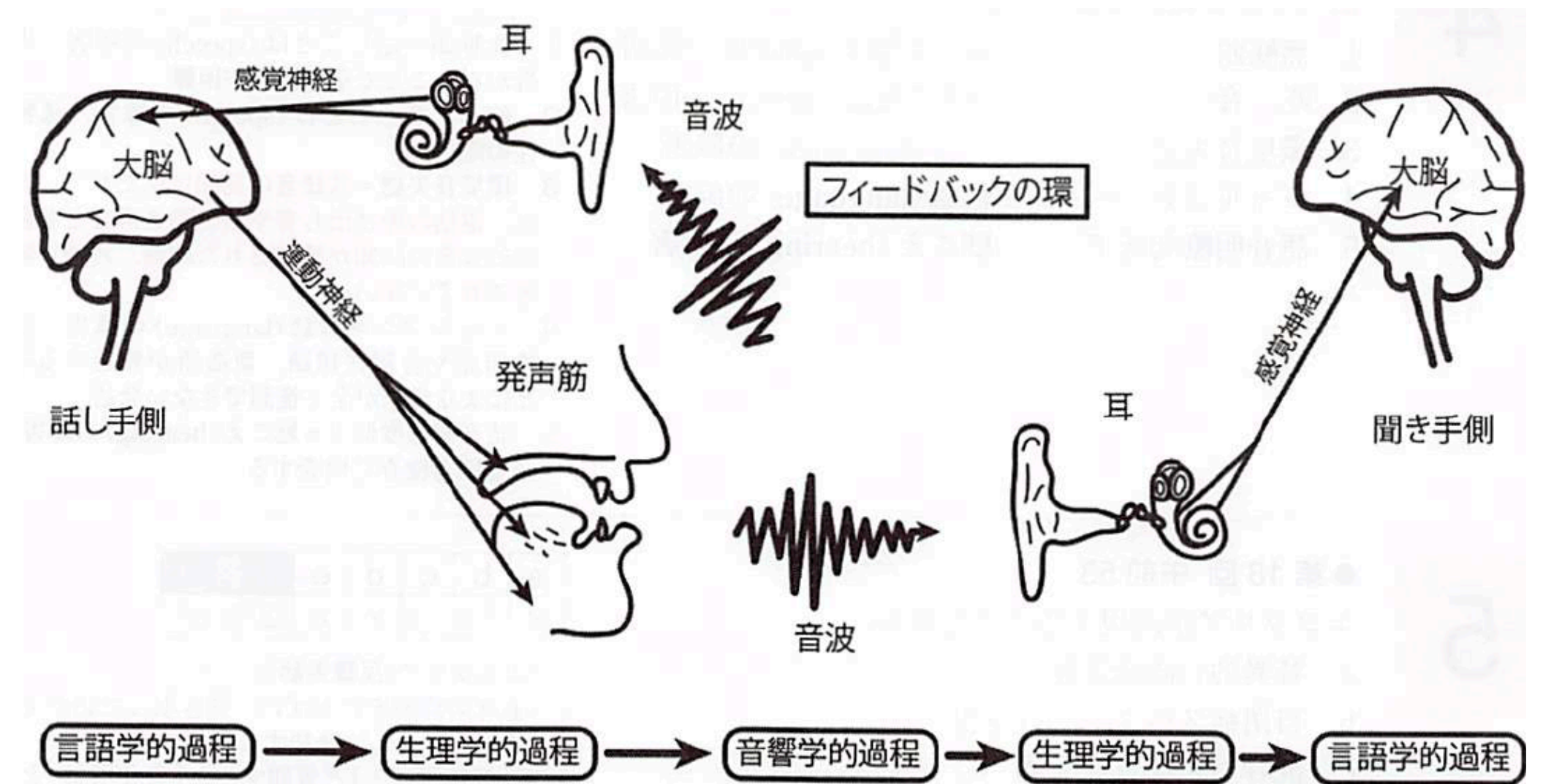
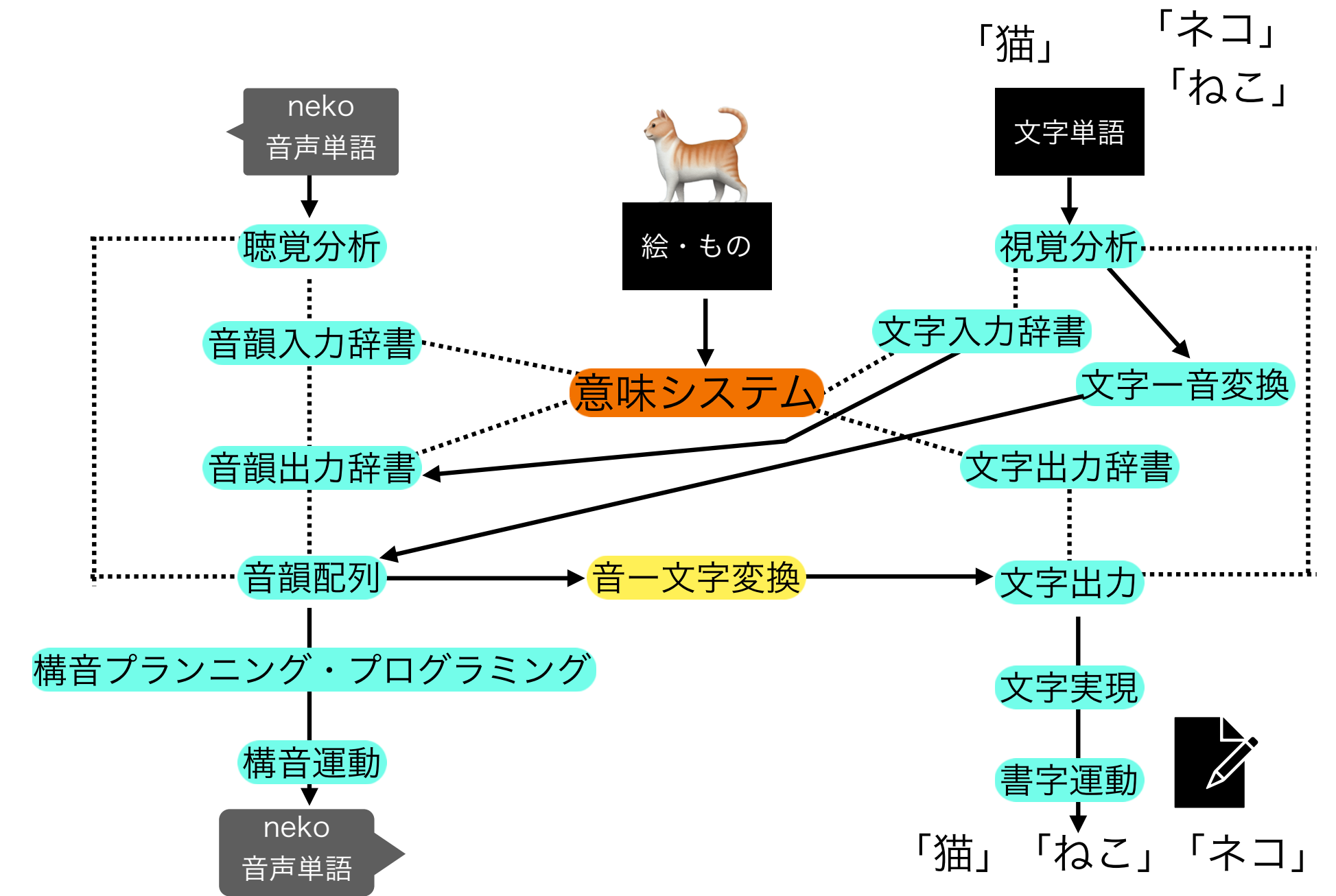


- まとめと質疑応答

1時間後に

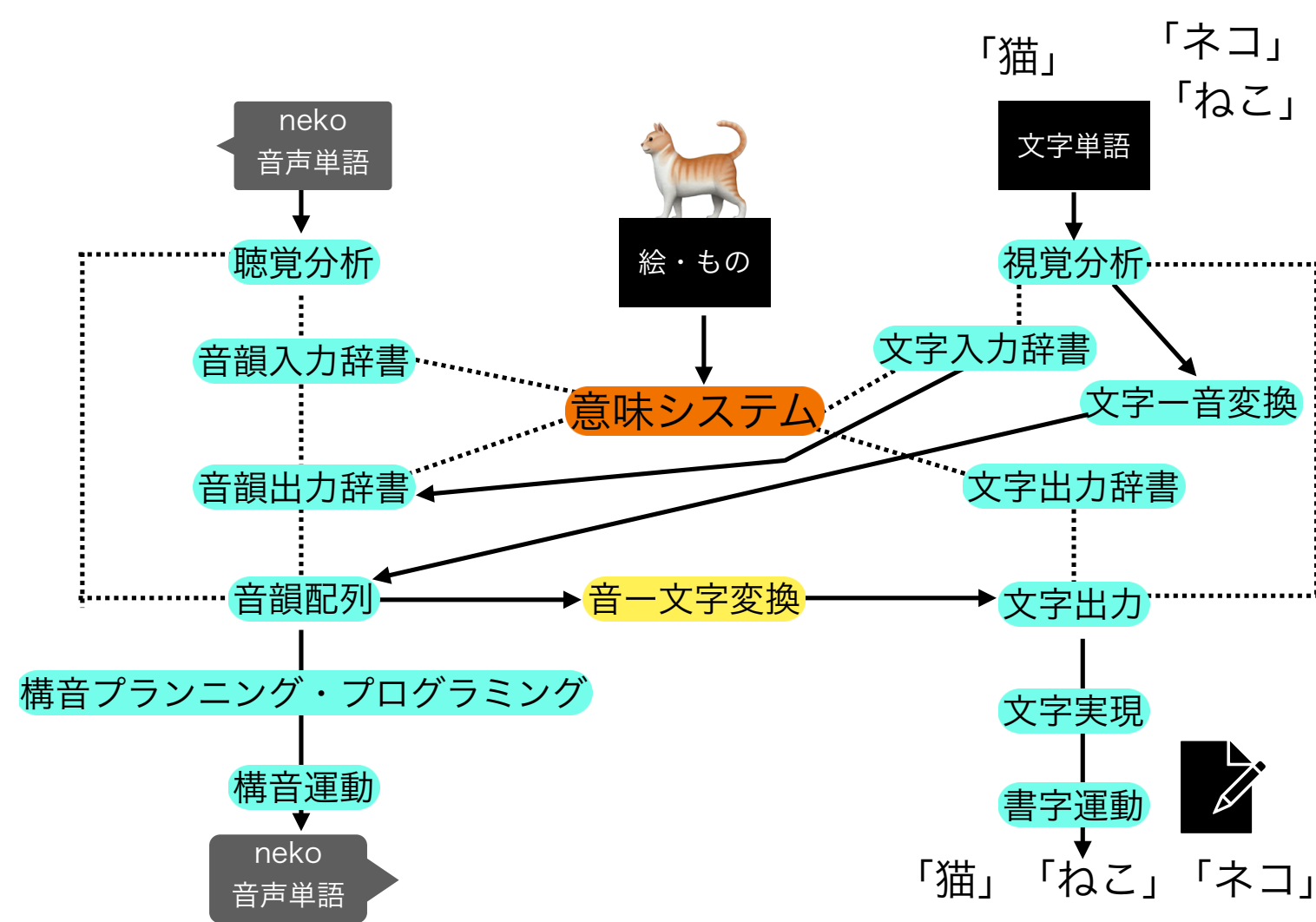
少しでもログジェンモデルアレルギーの払拭

「言語って面白い」



不十分でいいので

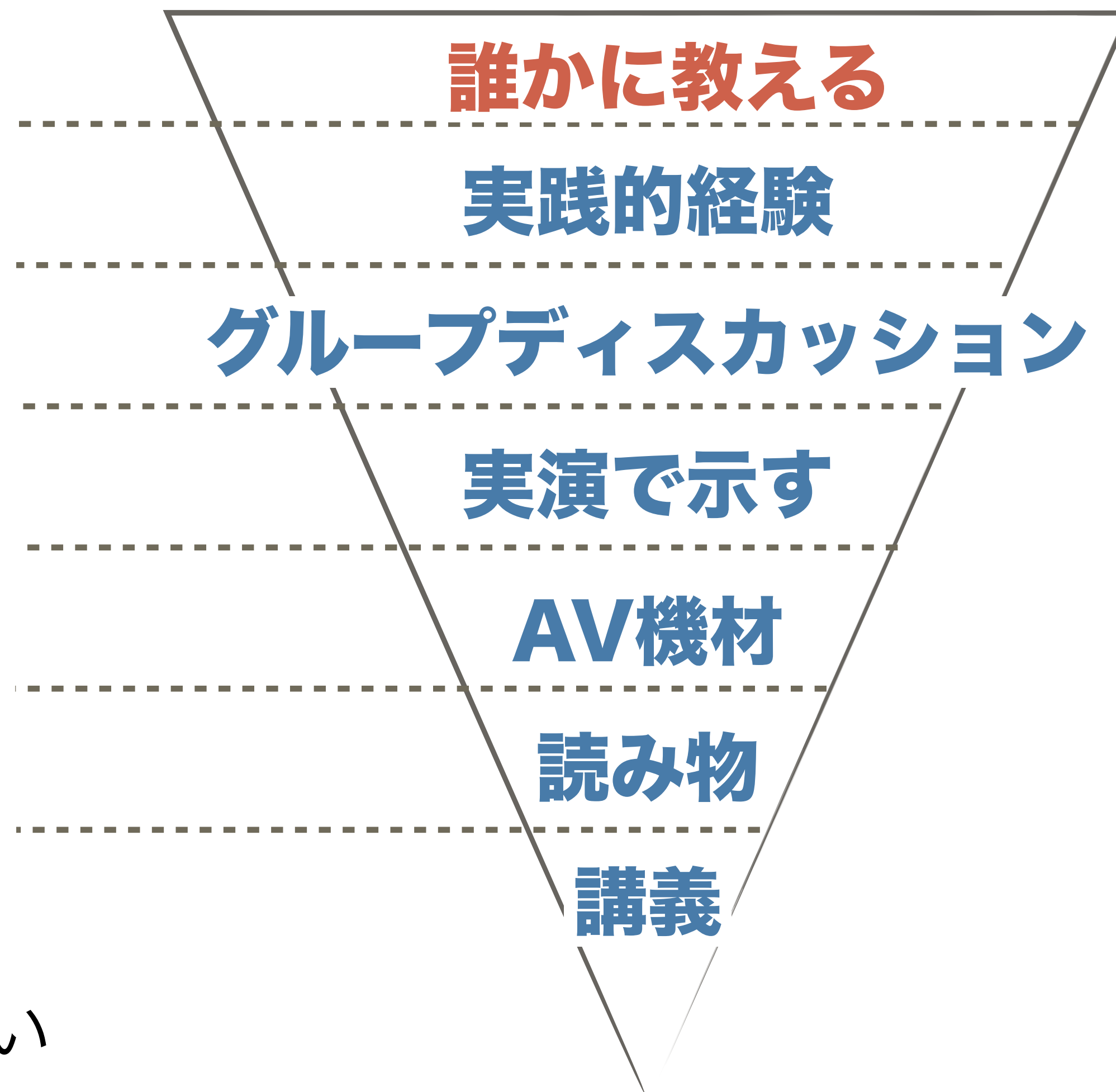
明日からやってみる



能動学習 受動学習

80%

学んだ内容はどの程度記憶に残るのか



5%

ロゴジェンモデルを用いて

リハをして症例が不利益を受けることはない

<セミナー中>

- ・ Zoom チャット機能にて随時受付（いつでも送信可能）

Zoom下部のチャットアイコンをクリック→チャットパネルを開き、質問を入力
→質問内容に応じてリアルタイムに回答

<セミナー終了後>

- ・ 時間内に回答できなかった質問

→ホームページにて回答

目的と概要

<目的> ログジェンモデルの概要を理解する

<概要> ログジェンモデルを理解するのに必要な知識の整理

ログジェンモデルの概要

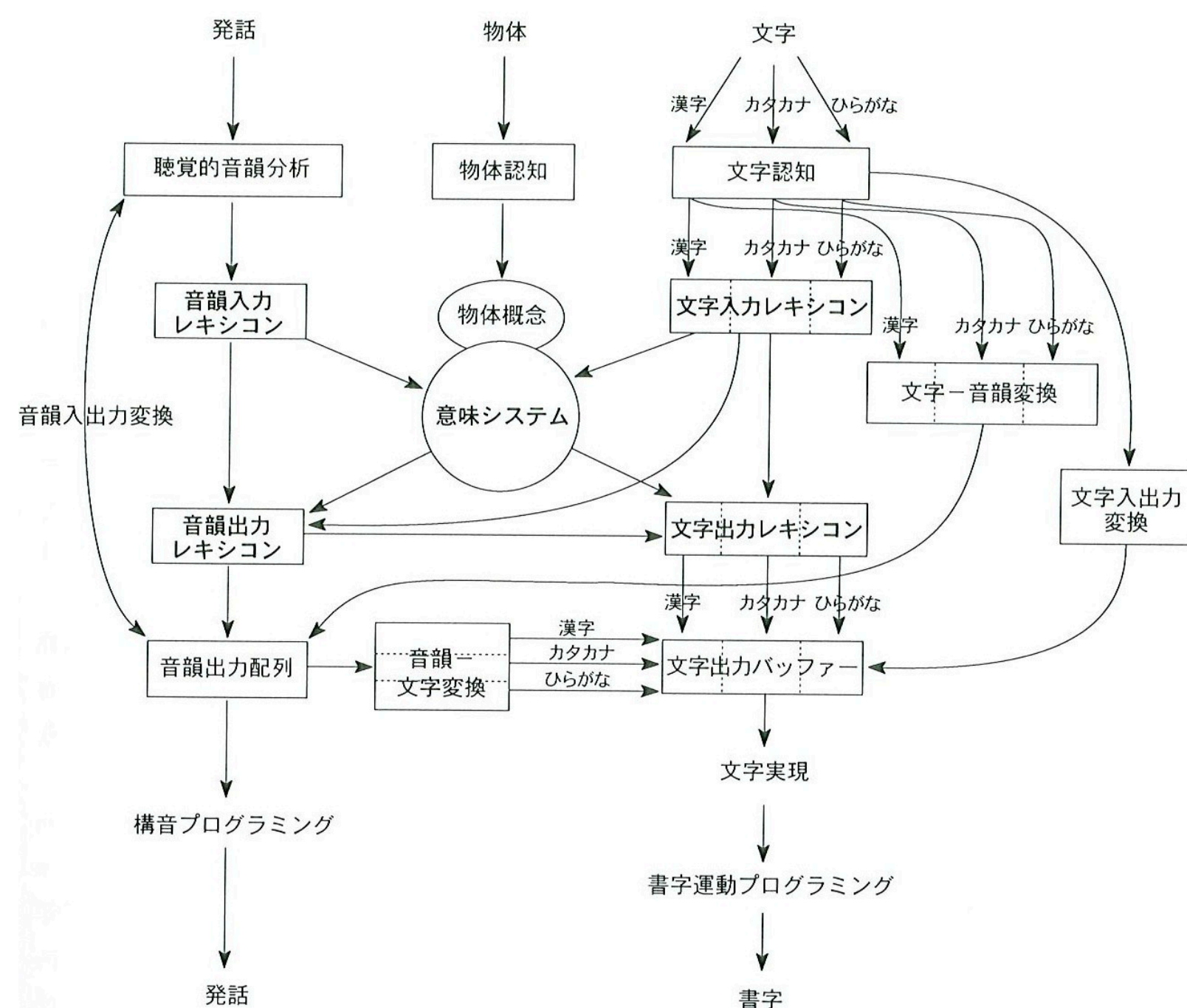
ログジェンモデルと失語症 言語発達 構音障害

聴く 読む



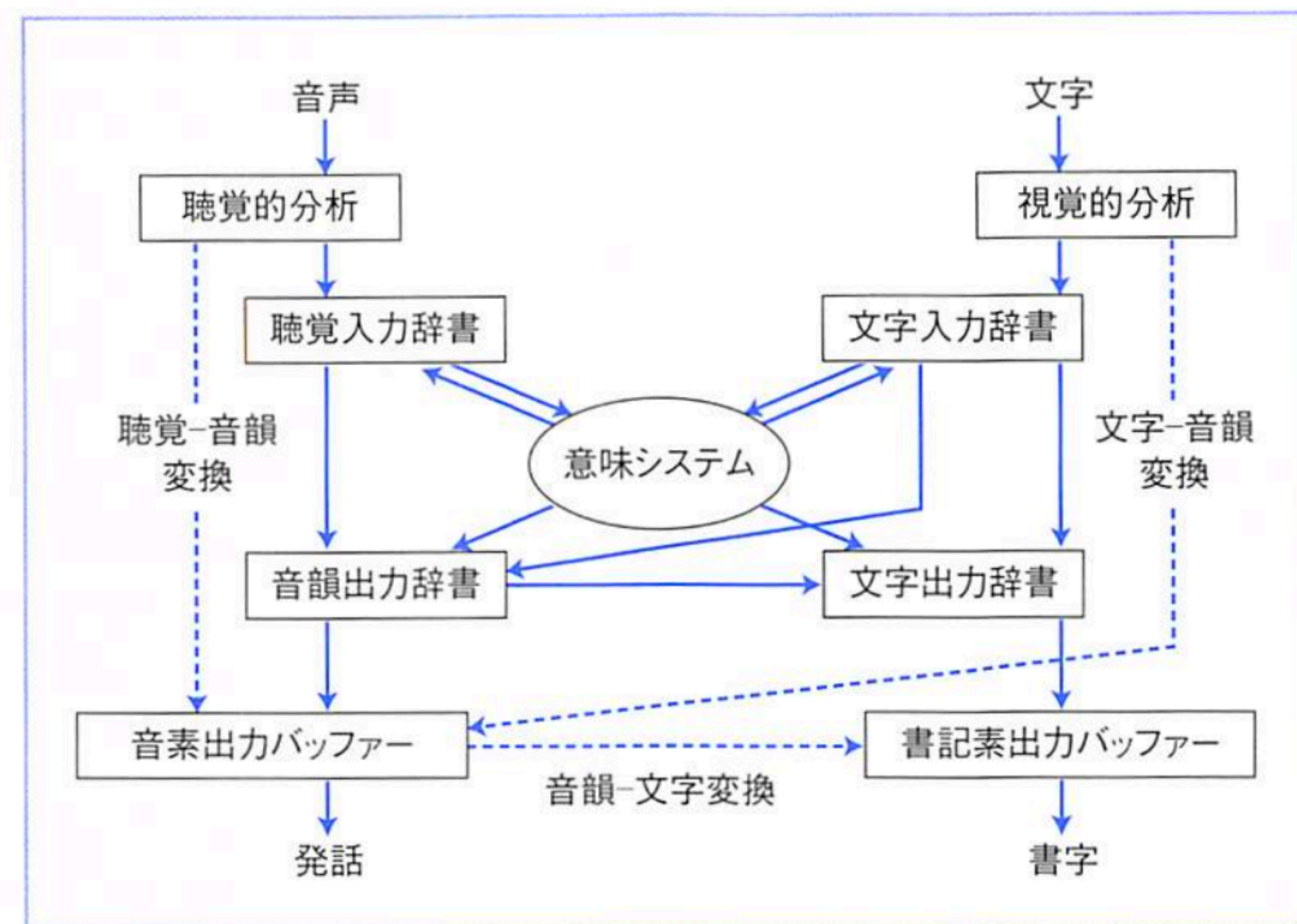
話す 書く

小嶋知幸の提唱モデル



小嶋 知幸.聴覚的言語理解の情報処理過程と障害メカニズム.高次脳機能研究 (旧 失語症研究) 31巻2号.2011

標準言語聴覚学 失語症第3版



本セミナーでのロゴジェンモデル

- ・ <ロゴジェンモデル>と<各言語モダリティ>の参考図書
- ・ 本セミナーでのロゴジェンモデルの定義
- ・ ロゴジェンモデルに言語モダリティ（聴覚的理解）
- ・ 「聴く」「話す」「読む」「書く」
のロゴジェンルート
- ・ 単語の情報処理に関わるロゴジェンモデル以外の認知機能

<ロゴジェンモデル（言語情報処理モデル）>

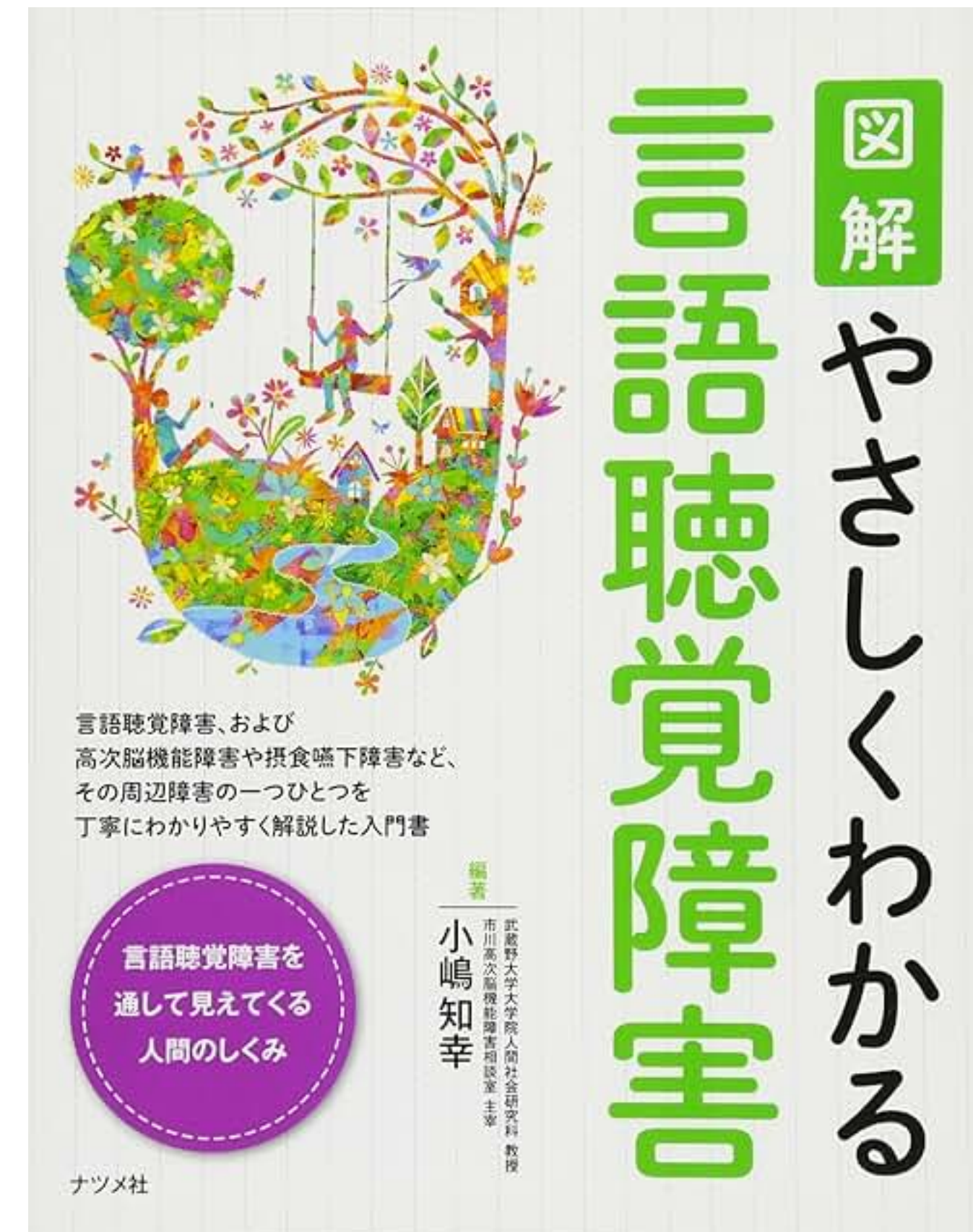
中村光（2024）「失語症の言語訓練」協同医書出版社

<各言語モダリティ>

小嶋知幸（2021）「図解 やさしくわかる言語聴覚障害 第5版」ナツメ社



アメーバブログ



言語聴覚士学びの場研究会」で紹介中

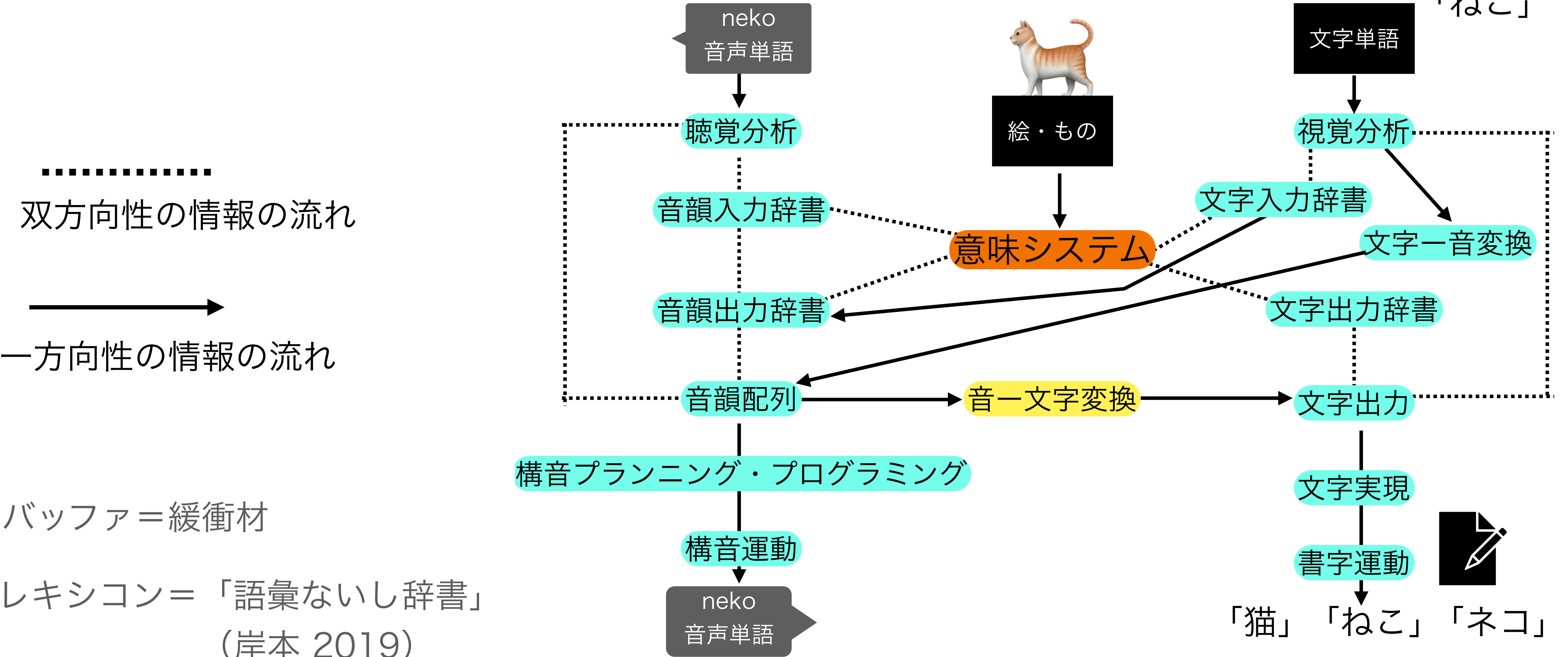


失語症のモデルではなく、単語の情報処理システム (ことばにまつわるリハに利用可能)

logo = 単語 genus = 生まれる

中村光先生のロゴジェンモデルを一部改変

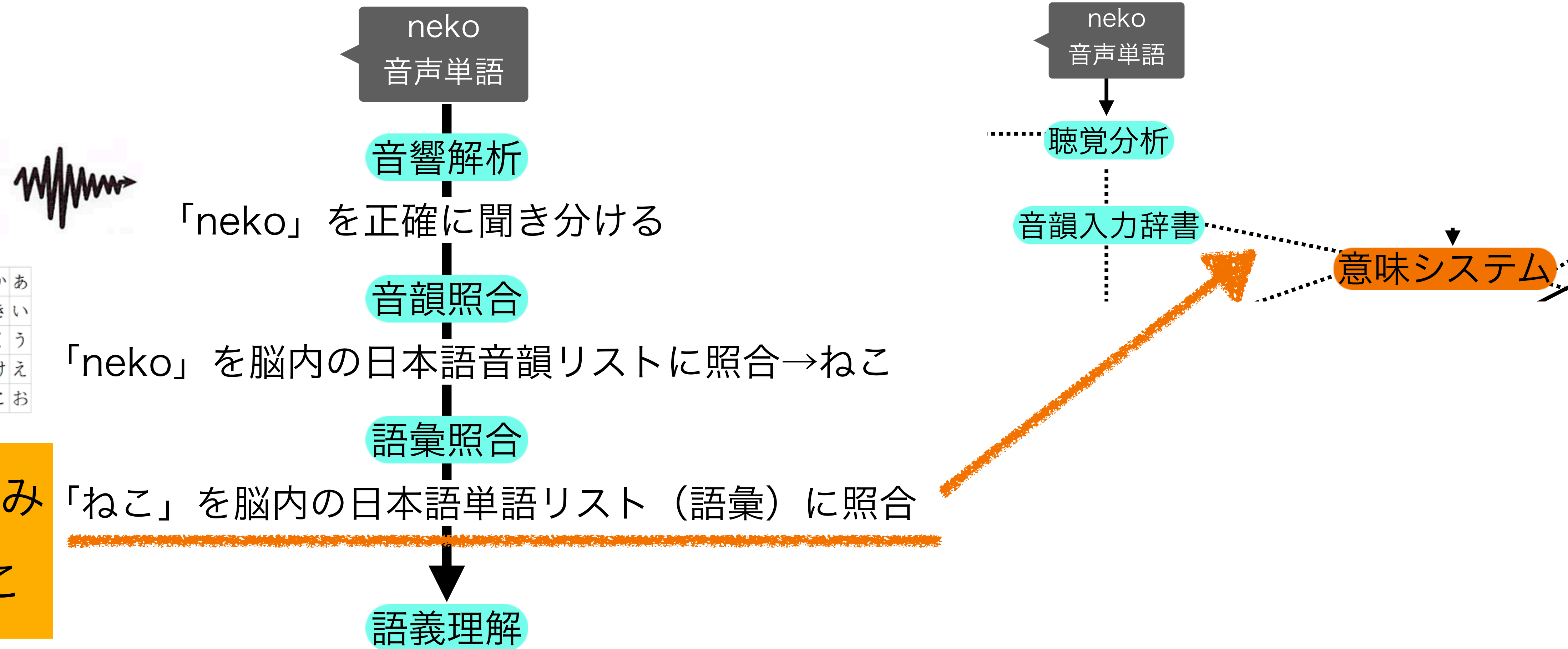
「猫」 「ネコ」
「ねこ」



ロゴジェンモデルにおける<聴覚的理解>の言語処理過程

<言語モダリティ> (小嶋)

<ロゴジェンモデル (言語情報処理モデル)>

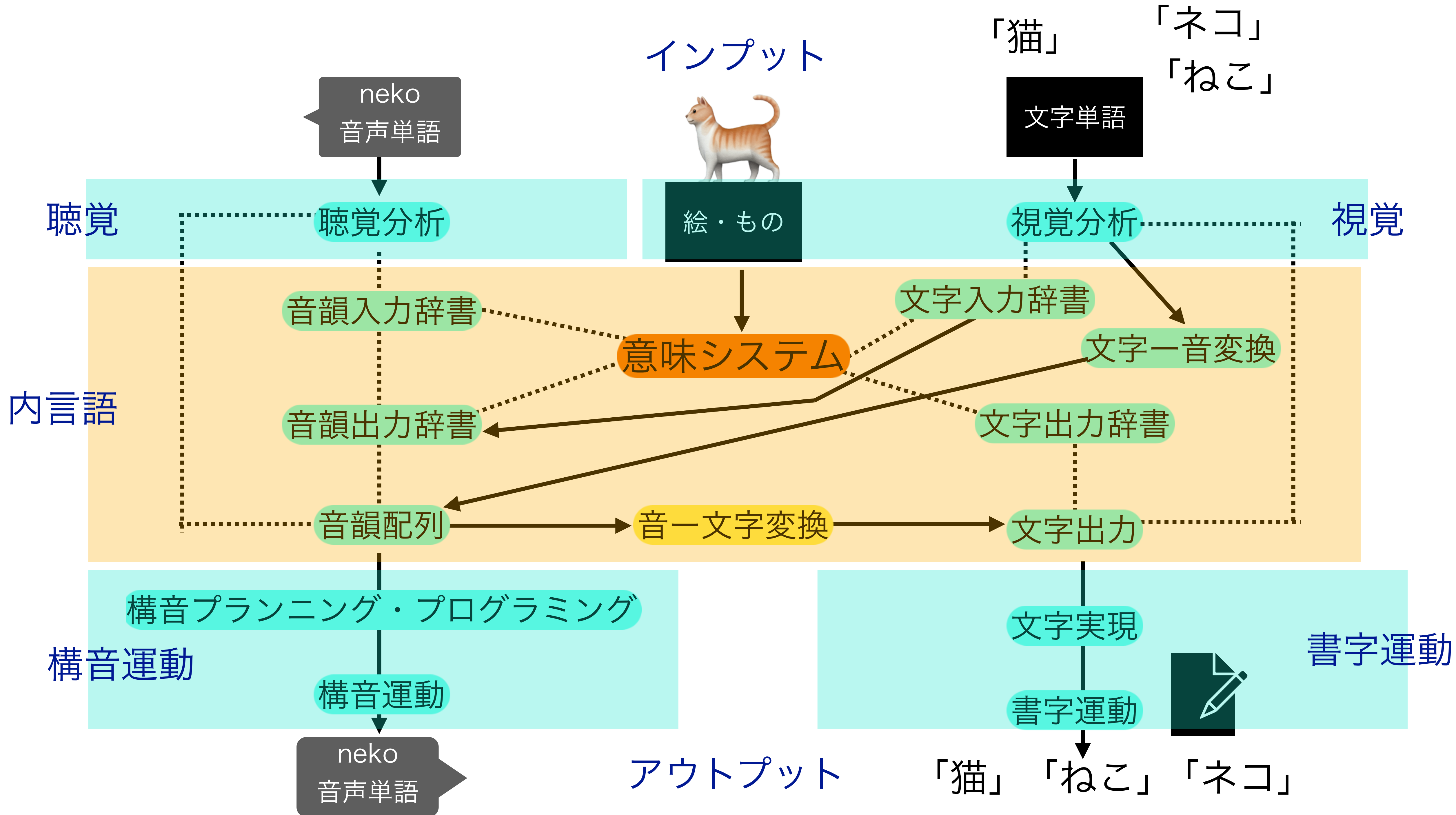


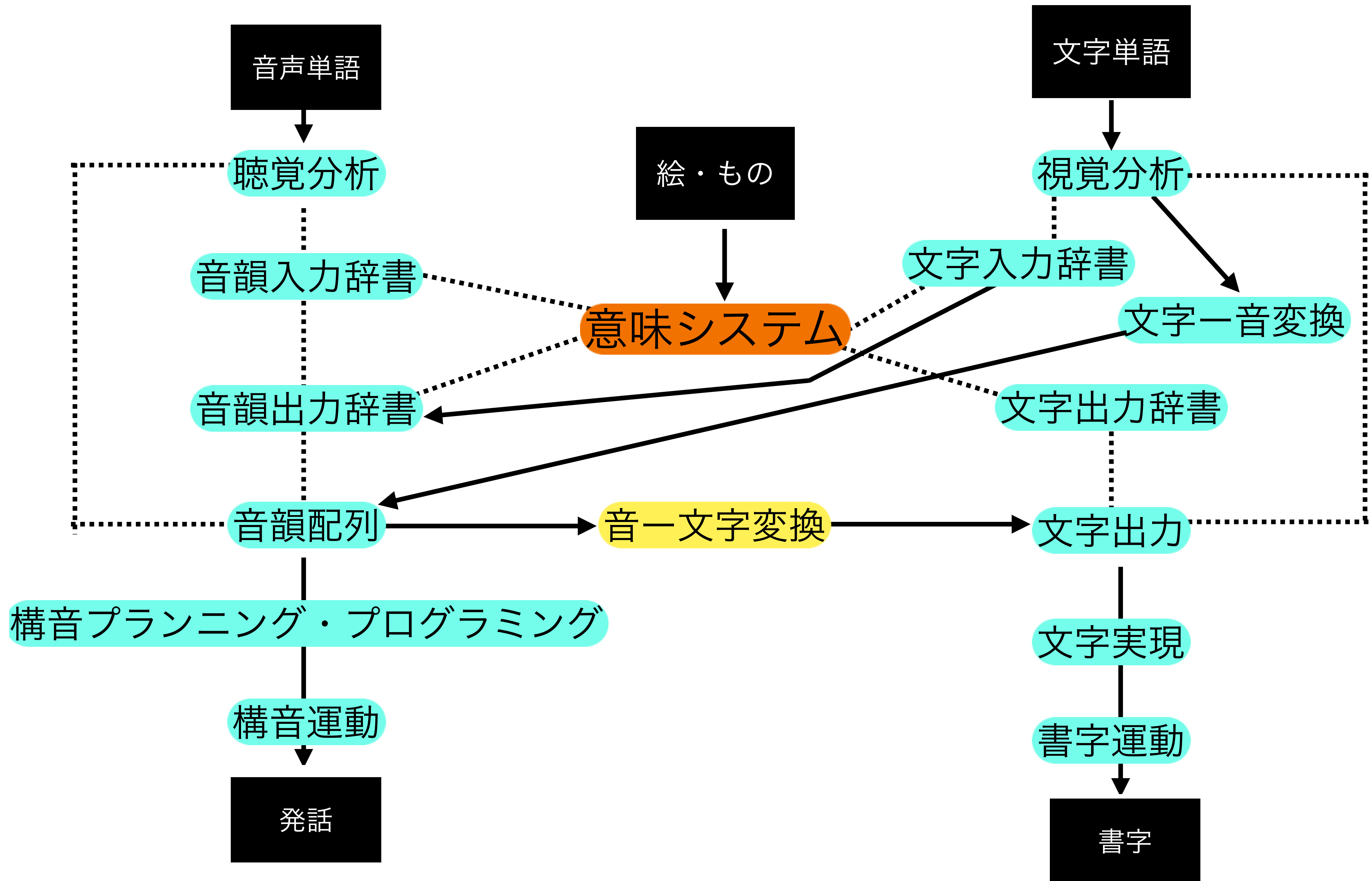
ん	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ		
			り		み	ひ	に	ち	し	き	い	
			る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	
			れ	め	へ	ね	て	せ	け	え		
			を	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お

いぬ ねずみ
ねじ ねこ

「ねこ」ということばの意味を解読する









「橋」



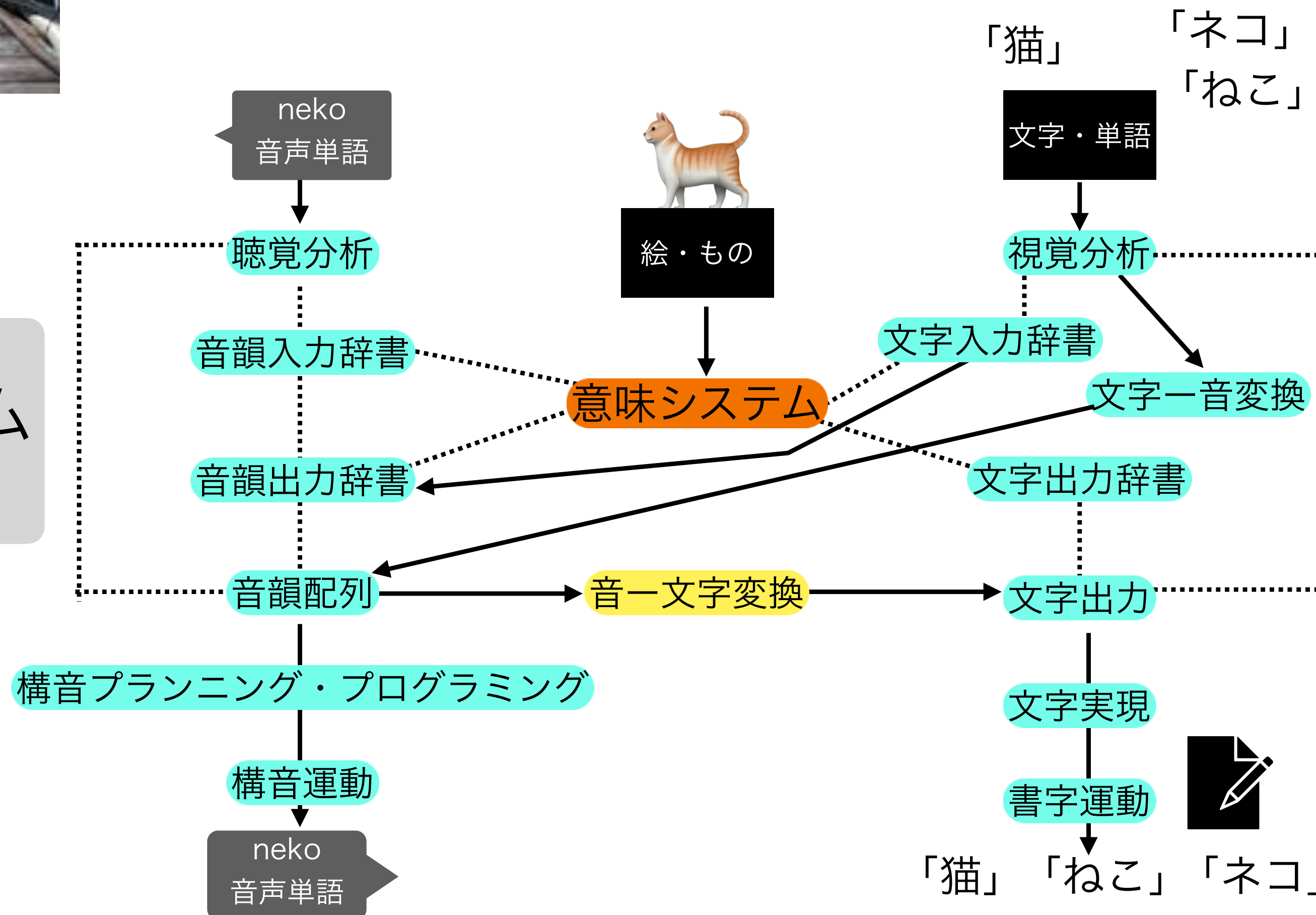
「端」

「はしの猫に餌をあげてください」

コンテキストシステム

文脈・背景

↑
語用論



作業記憶
(ワーキングメモリ)

- 単語の理解と保持
- 文脈の理解
- 言語処理の柔軟性
- 情報の整合性の確認

ロゴジェンモデルに必要な各専門用語

- ・ 音韻関連について（日本語話者の共通知識） 音韻セラピーに関係
- ・ 意味システム関連（個人によって差異）（音声単語・文字単語） 意味セラピーに関連
- ・ 「音声単語」の属性
- ・ 「文字単語」の属性

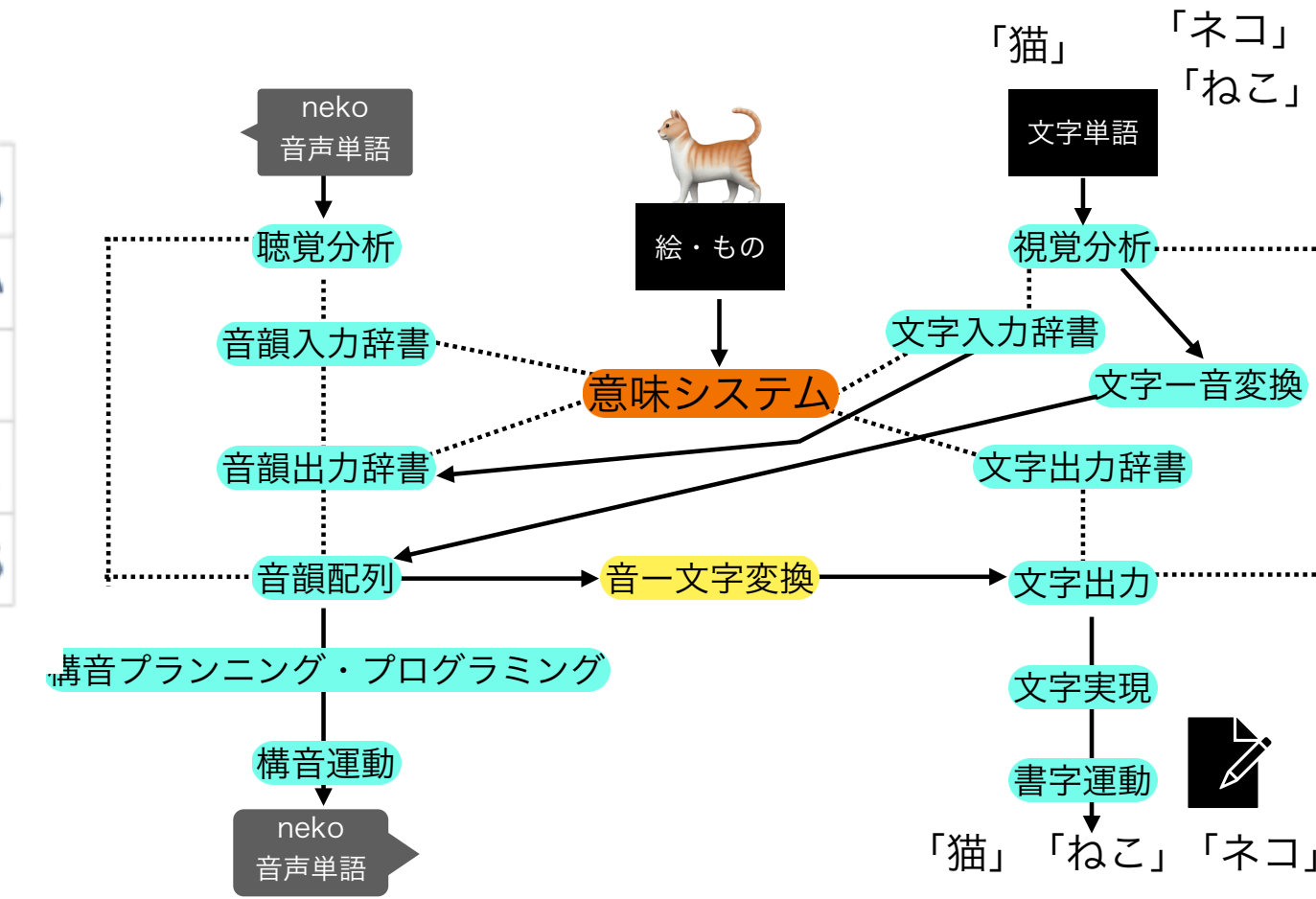
音としての情報処理

<音韻意識> 4歳半頃より

日常使っている言葉（単語）が一つの塊でなく、
音の単位（音韻）であることに気づく

ん	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
			り		み	ひ	に	ち	し	き
			る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く
			れ		め	へ	ね	て	せ	け
			を	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ
										こ
										お

「メダカ」



<音韻分解> 単語を音節やモーラ（拍）に分ける

「メダカ」 → 『メ』 『ダ』 『カ』

<音韻抽出> 含まれている音を抽出する

語頭音 → 語尾音 → 語中音 『メ』 『ダ』 『カ』

<音韻操作> それぞれの音の位置の把握

順序の入れ替え 『カ』 『ダ』 『メ』

削除

『ダ』 『メ』

<逆唱> → <しりとり>

音韻セラピーに関連

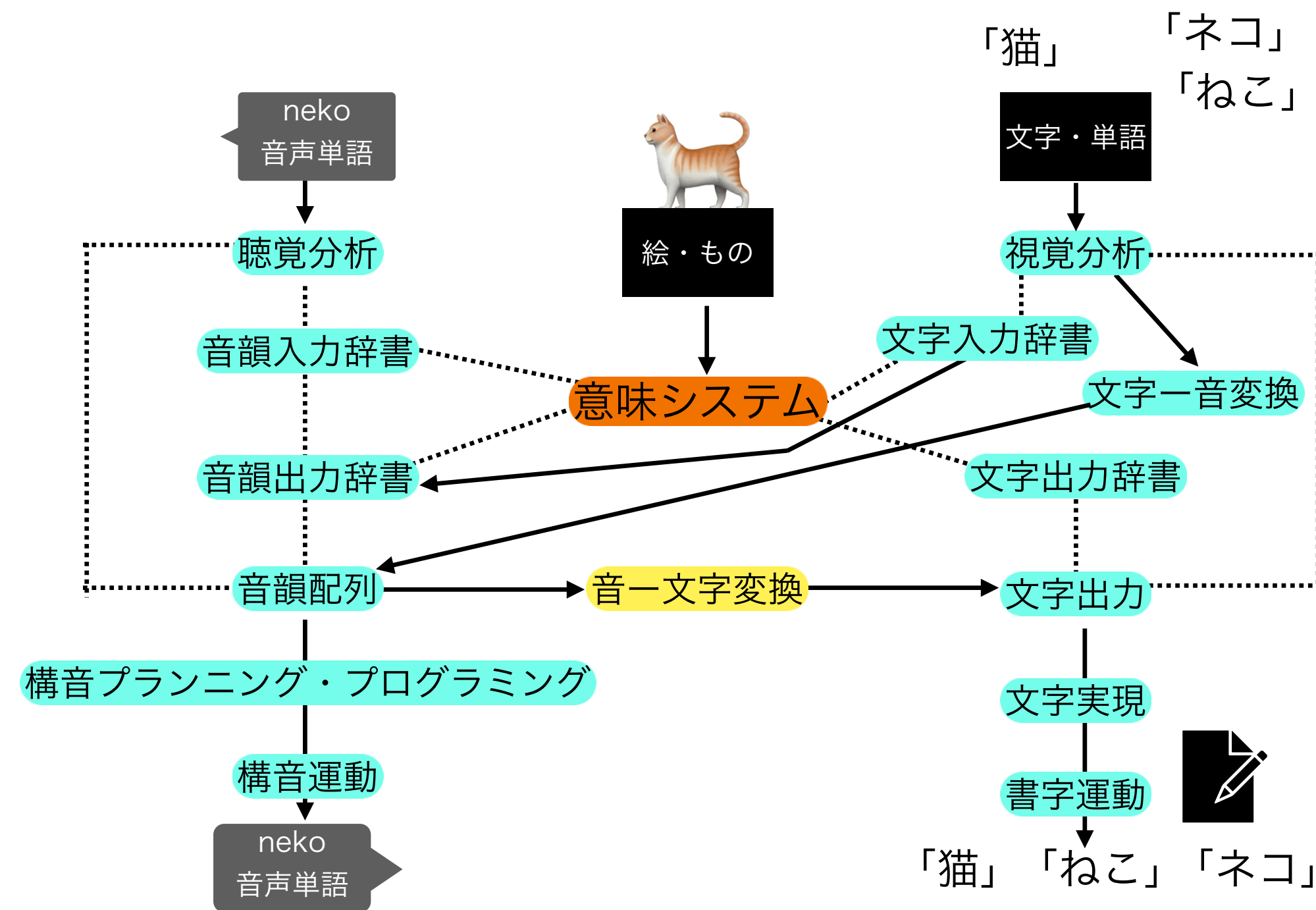
「メダカ」 → 「カダメ」 「メダカ」 → 「カメ」

6歳前後

意味に関する知識—意味論

誰でもある程度共通 (共通認識)

家で飼う 4つ足 ニャーと鳴く



単語に関する知識—語彙目録

知っている単語の数 経験・興味などによって「深さ」と「広さ」に違い (個人差)

三毛猫 アビシニアン 匂いをとる砂

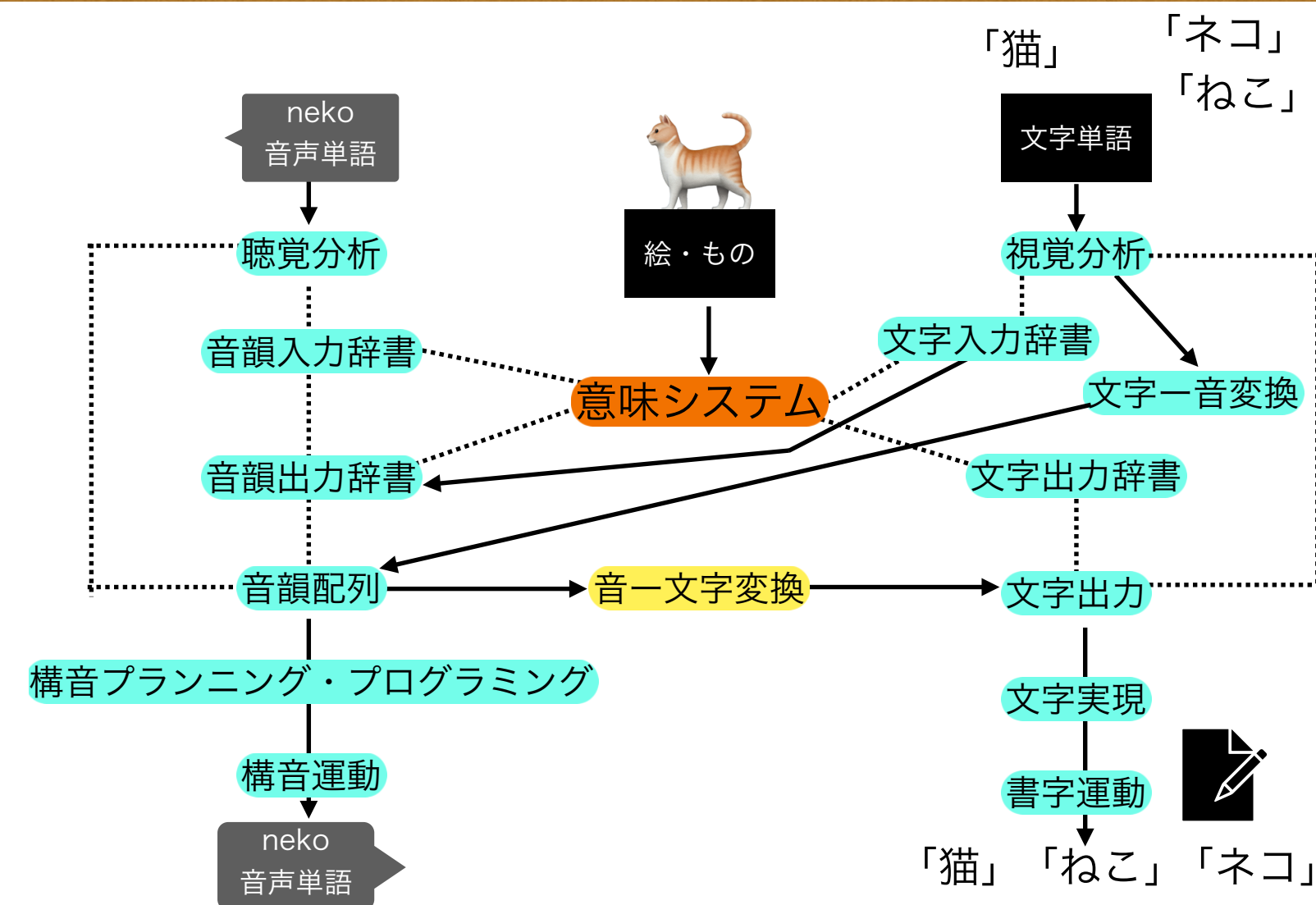
意味に関する知識—意味論



単語に関する知識—語彙目録

その単語の理解や表出に影響

(環境因子・個人因子の影響)



< 語長 > 単語の長さ モーラ (拍) と同義

< 語頻度 > 単語が現れる頻度 高頻度語 40代男性 「会社」 「仕事」 「家族」
 20代女性 「友達」 「学校」 「時間」

日本語話し言葉コーパス
<https://www.gsk.or.jp/catalog/catalog.php?lang=JPN>

< 親密度 > 単語のなじみの程度 < 語頻度 > と < 語頻度 > 近似

< 心像性 > 単語が示すもののイメージのしやすさ 電話 > 電気

< 心像性 > と < 具象性 > 近似

< 具象性 > 具体的であり、直感的に理解しやすいか 猫 > 幸福

< 意味カテゴリー > 例 犬と電話 生物と非生物

その単語の理解や表出に影響 (環境因子・個人因子の影響)

<学習年次> その文字の読み書きを何歳頃に学習・習得するか

小学校1年「月」「足」 小学校6年「検査」「観察」

<形態の複雑さ> 複合語や派生語、あるいは形態素の組み合わせが複雑なもの

複合語 学校 (学+校) 学ぶ場所

派生語 話す→話題

形態素の組み合わせが複雑なもの 医療+技術=医療技術

※形態素 (意味を持つ最小の言語単位)

<表記頻度> その単語が通常どのように表記されるか

/shōgai/

障害 しょうがい 障碍

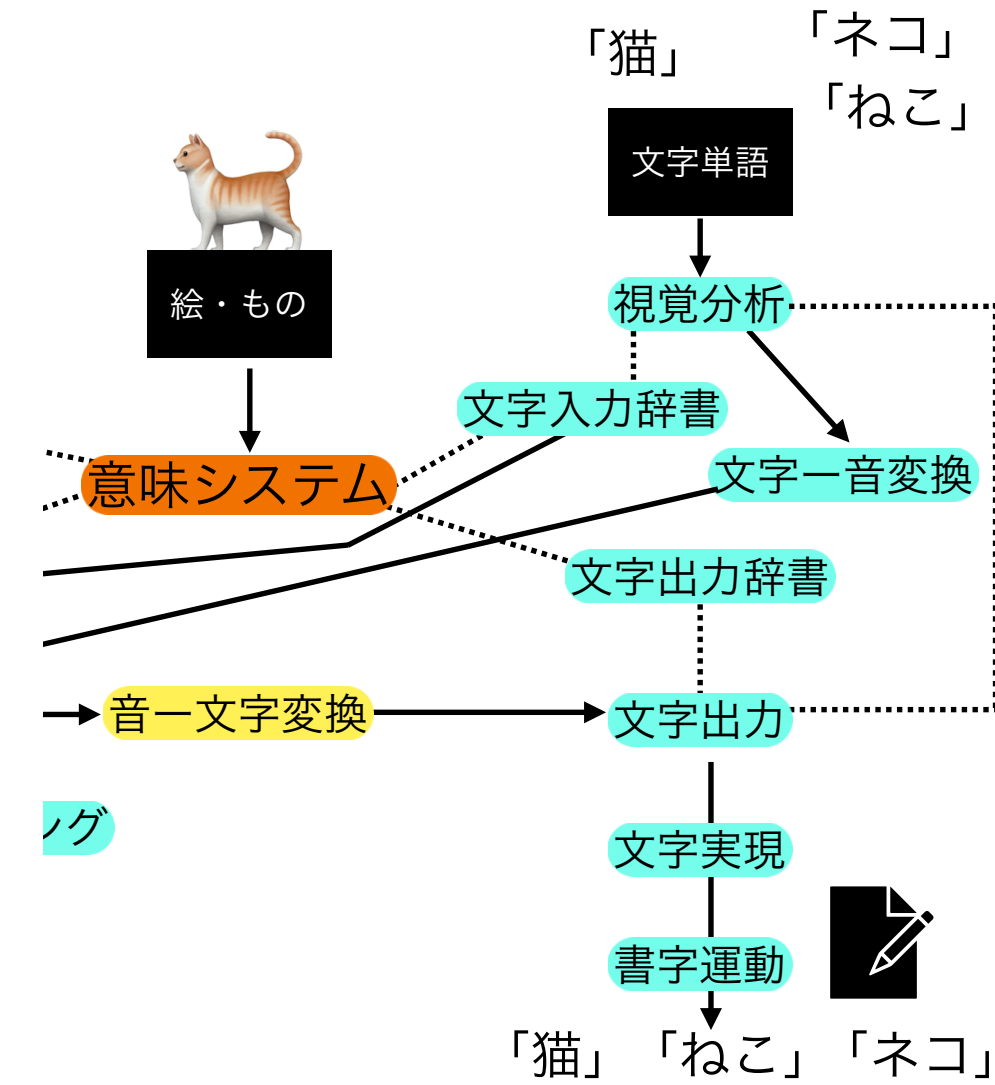
<表記妥当性> 当該語の文字表記として自然かどうか

<発音の一貫性または典型性>

その文字・文字列の発音が1種類 (一貫している) か否か 発音の一貫性 医師「いし」

複数の発音がある場合は当該の発音が典型的かどうか 「言」「げん」最も頻度の高い典型語

「遺言」の「ごん」言葉「こと」寝言「ごと」→非典型的発音



スピーチチェーンとロゴジェンモデル

- スピーチチェーンの概要
- 聴覚的フィードバックと接近行為



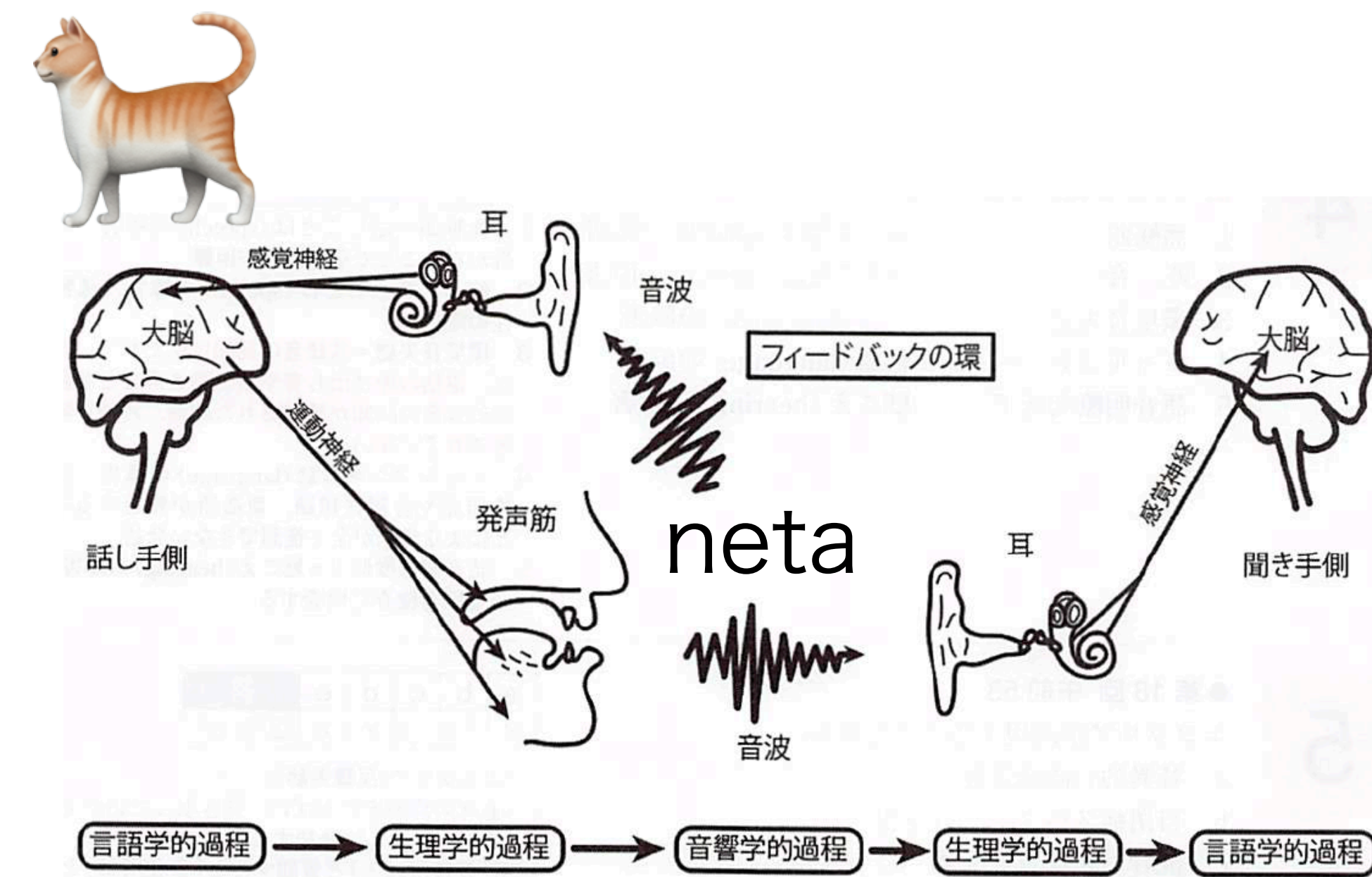
聴覚的フィードバック

内的語音弁別 (内的モニタリング)

自己産出音を弁別・同定する能力

→音韻性錯語の接近行為

(何度も言い直して修正を繰り返し目標語の音韻に近づけようとする)

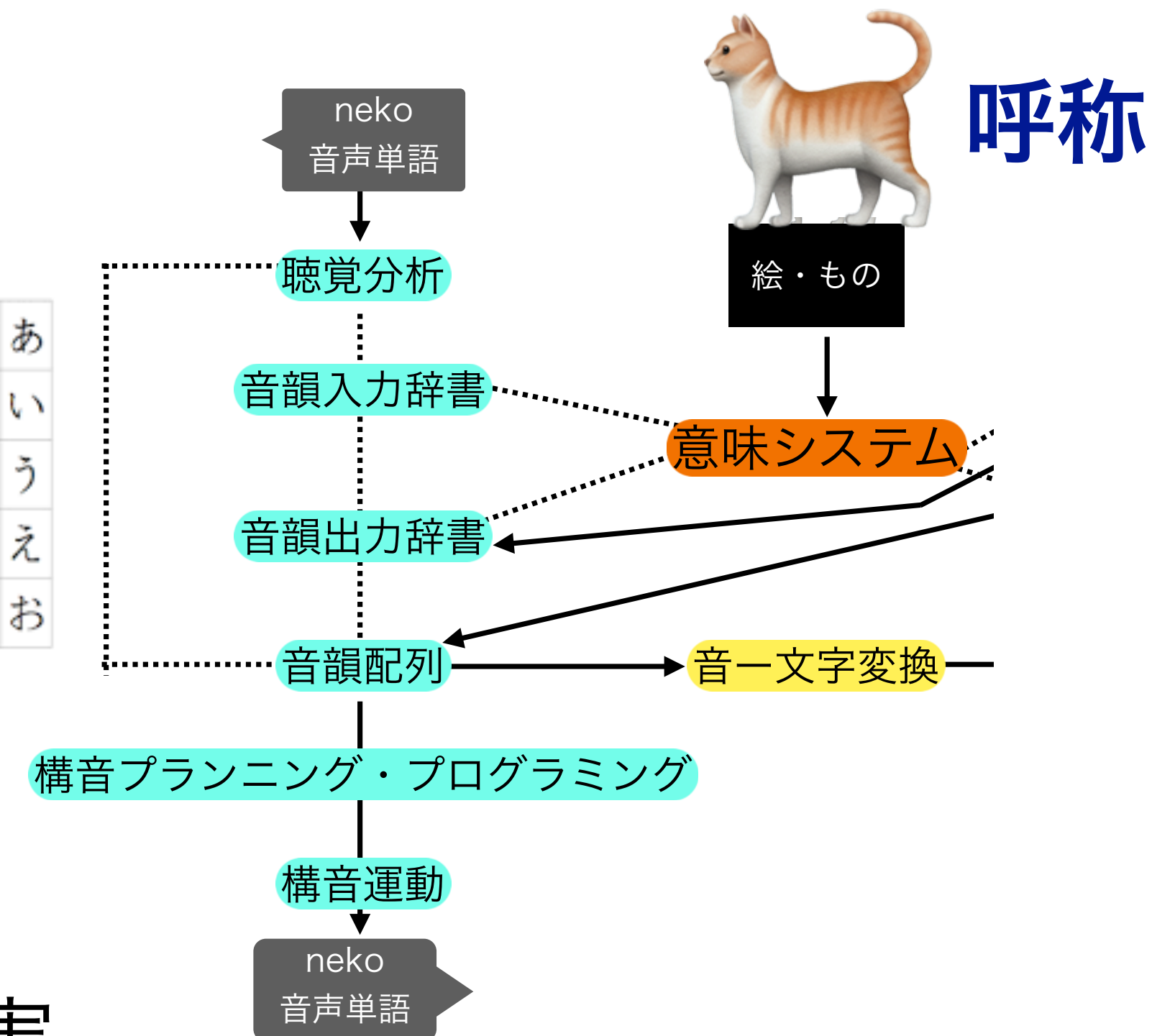


neta

neka

neko

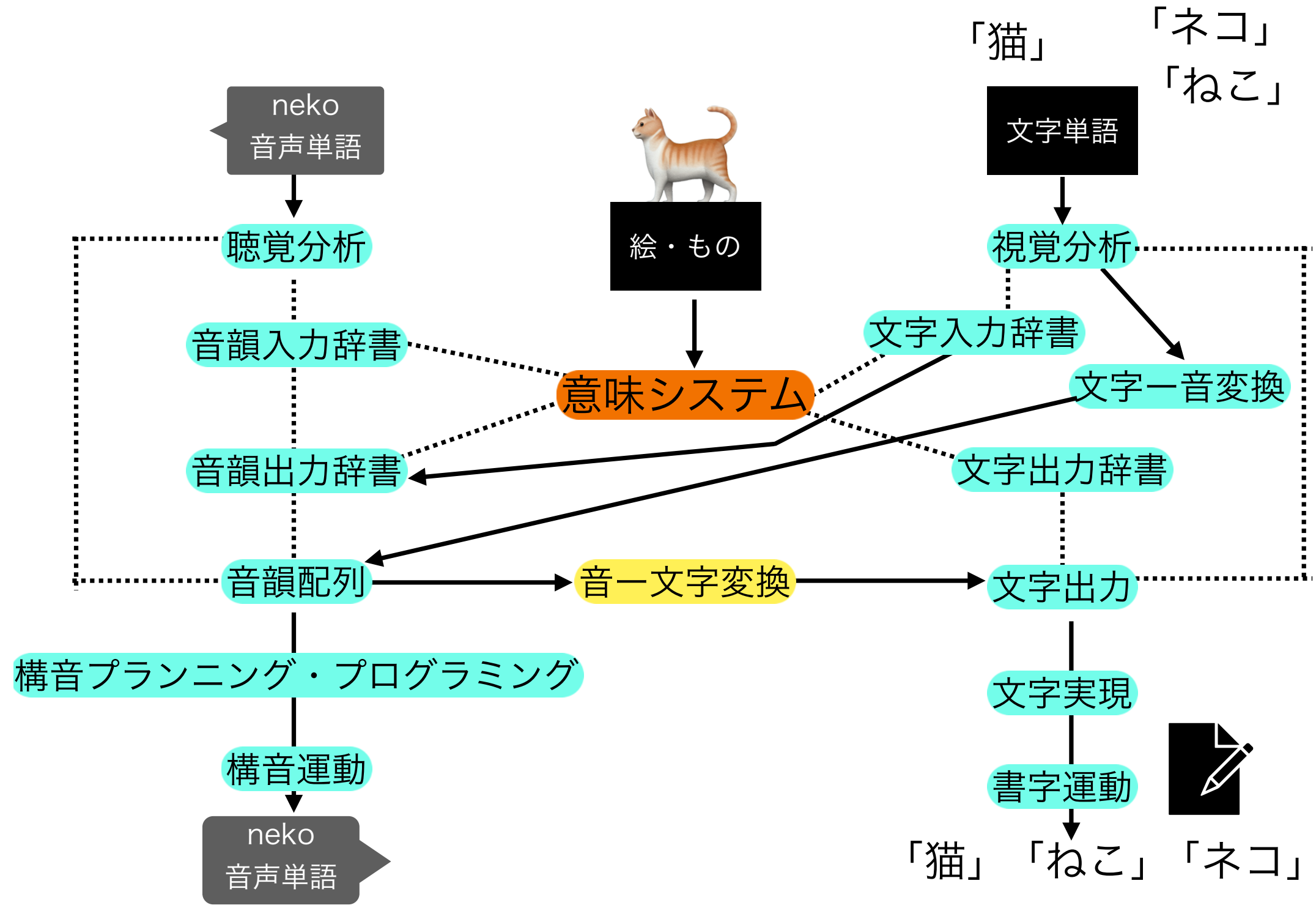
ん	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
	り		み	ひ	に	ち	し	き	い	
	る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	
	れ	め	へ	ね	て	せ	け	え		
	を	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お



※自己の言い誤りに気づいていない→ 機能性構音障害

.....
双方向性の情報の流れ

→
一方向性の情報の流れ



ワーク

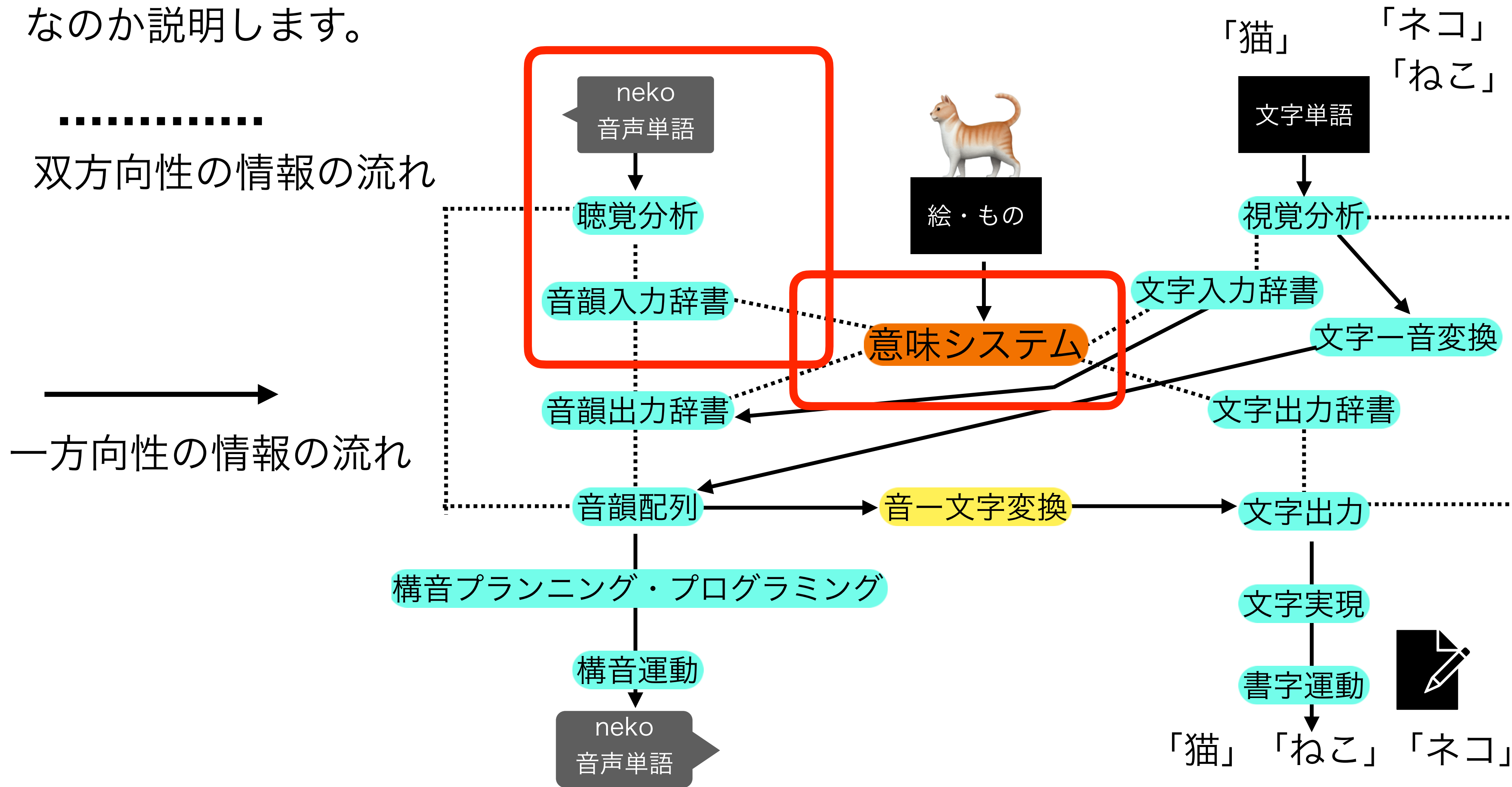
「聴く」「話す」「読む」「書く」のロゴジェンルートの確認



第2回明日から実践できるロゴジェンモデル<聴く (聴覚的理解)>編

2024年8月2日金曜日20時～

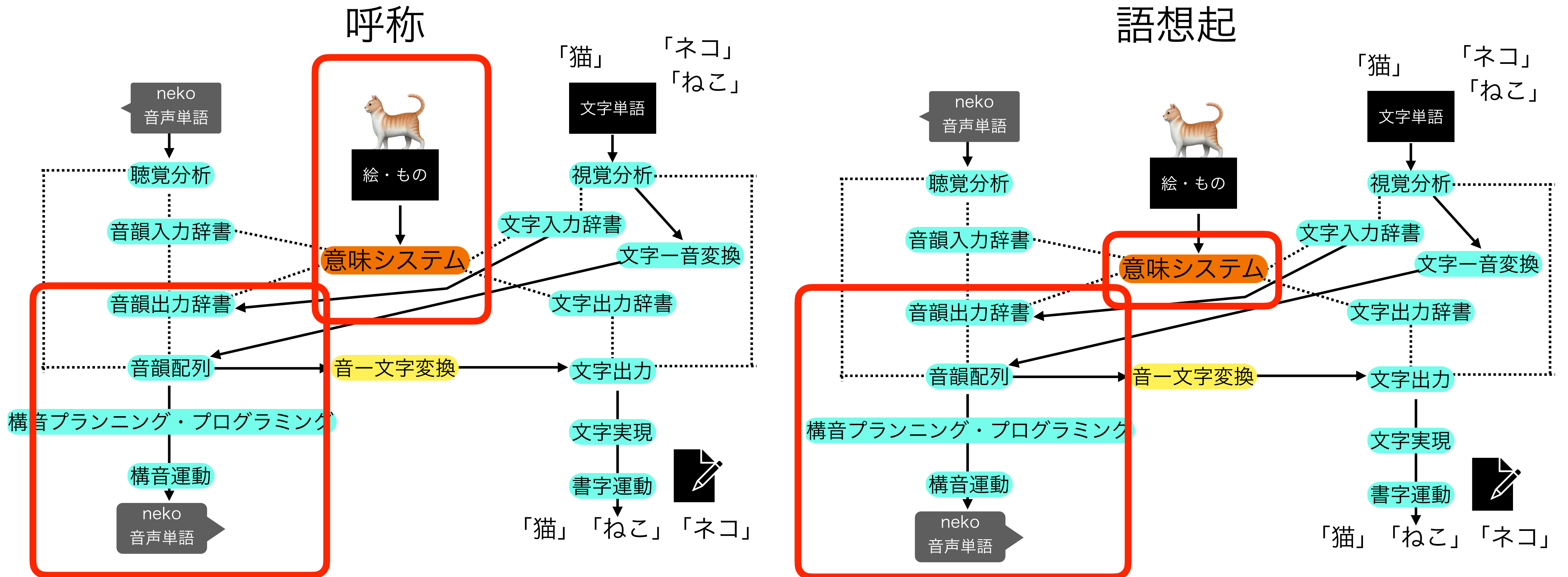
ロゴジェンモデルにおける<聴覚的理解>の言語処理過程について説明し、さらに「語音聾」「音韻照合障害」「語形聾」「語義聾」がそれぞれの情報処理過程における障害なのか説明します。



第3回明日から実践できるロゴジェンモデル<話す（呼称・語想起）>編

2024年8月23日金曜日20時～

ロゴジェンモデルにおける<呼称><語想起>の言語処理過程について説明し、さらに「語性錯語」「音韻性錯語」がそれぞれの情報処理過程における障害なのか説明します。



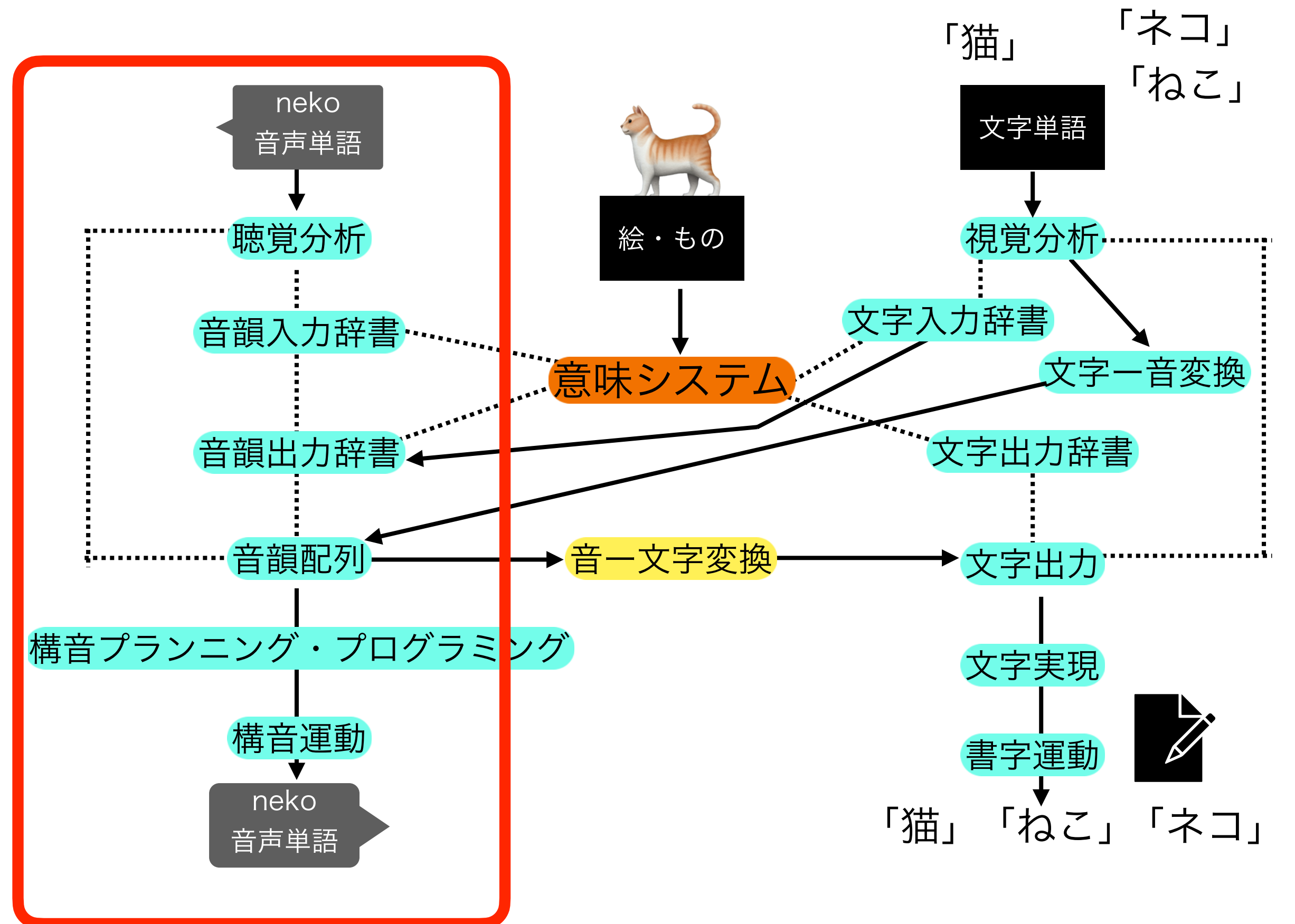
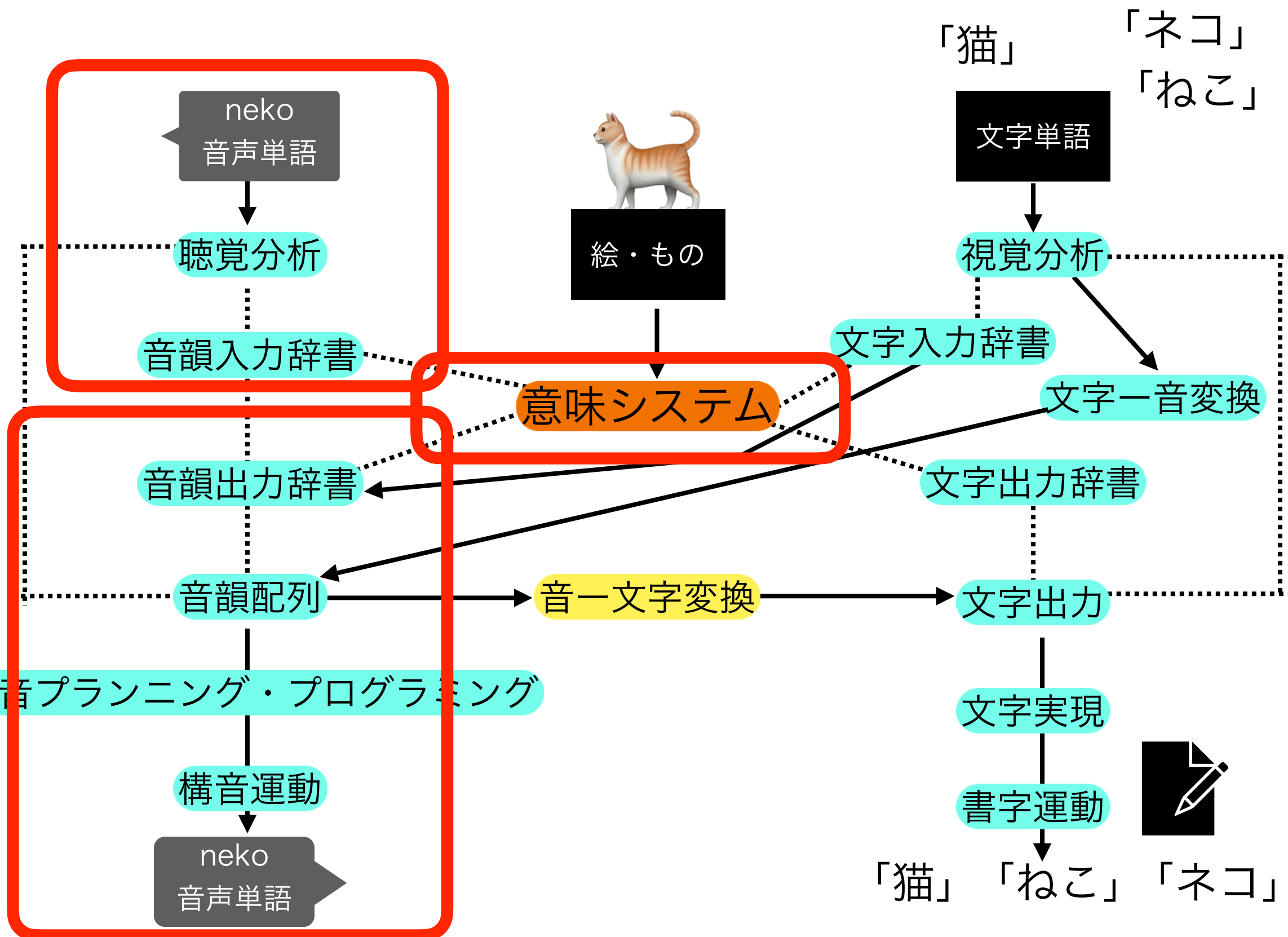
第4回明日から実践できるロゴジェンモデル<話す（復唱）>編

2024年9月6日金曜日20時～

ロゴジェンモデルにおける<復唱>の言語処理過程について、
<意味理解の伴う復唱>と<意味理解を伴わない復唱>の違いについて説明します。

<意味理解の伴う復唱>

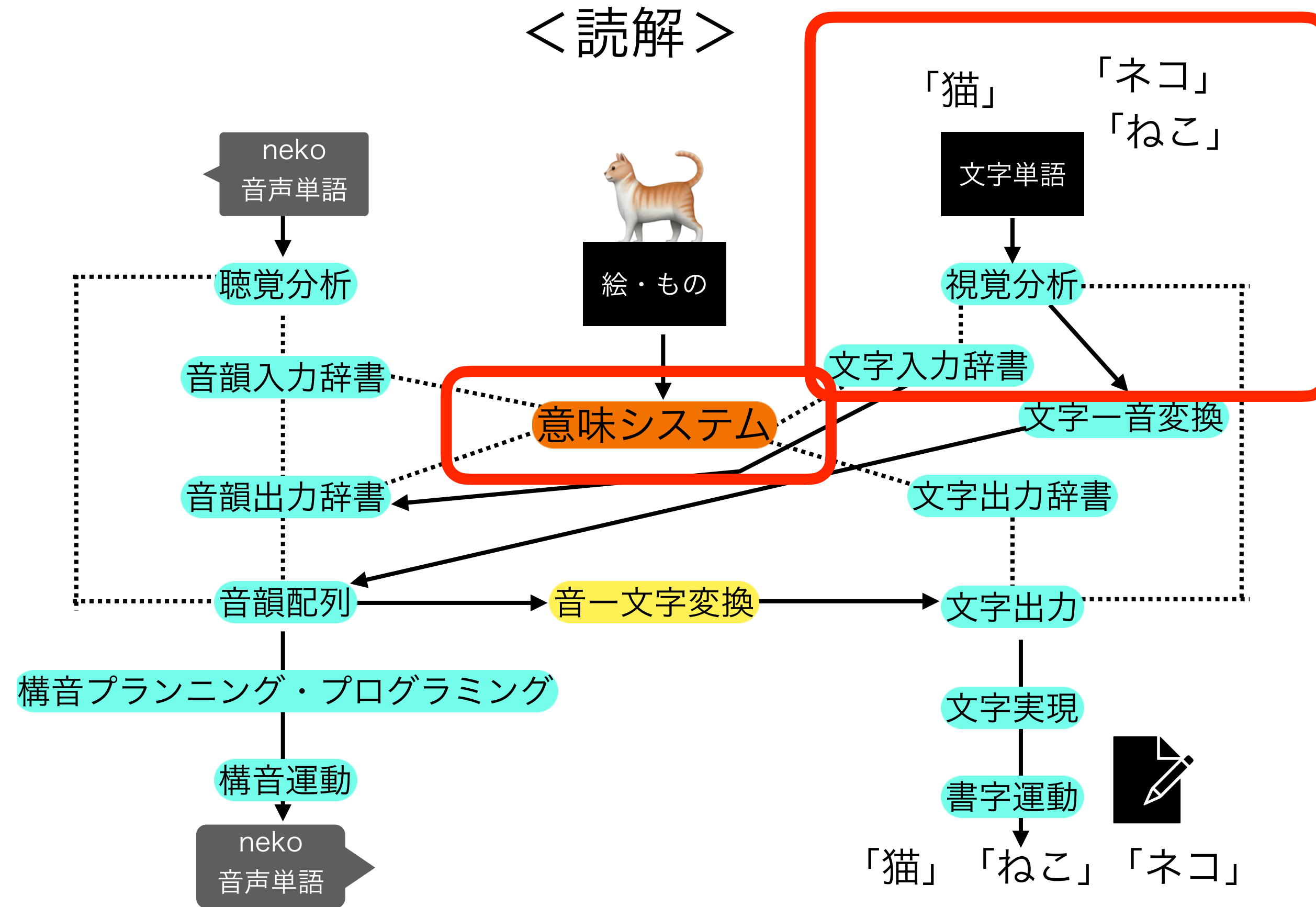
<意味理解を伴わない復唱>



第5回明日から実践できるロゴジェンモデル<読む（読解）>編

2024年9月20日金曜日20時～

ロゴジェンモデルにおける<読解>の言語処理過程について、
<仮名单語の音韻ルート>と<漢字単語の非音韻ルート直接語彙ルート>の違いについて説明します。



漢字-表意文字

かな・カタカナ-表音文字

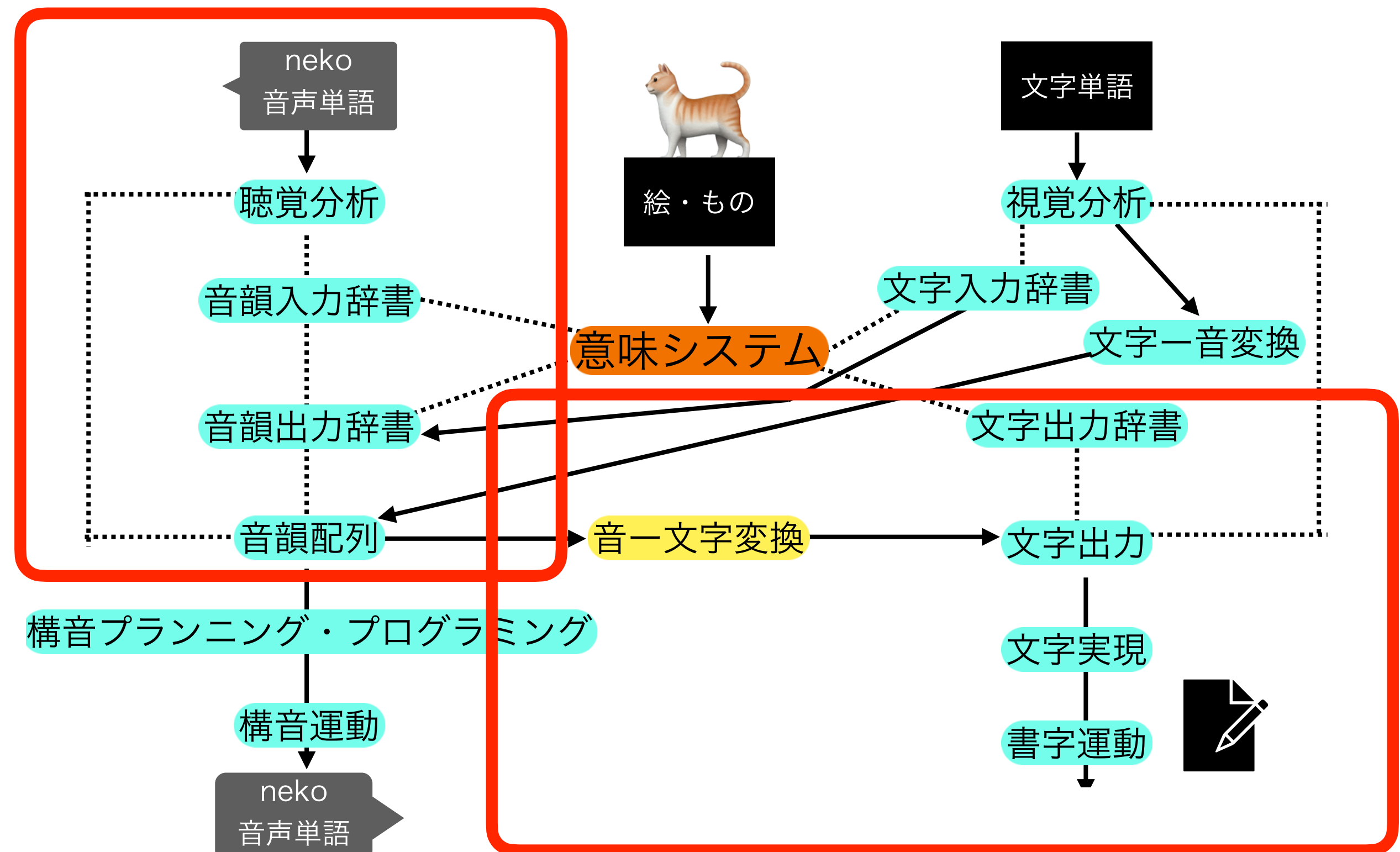
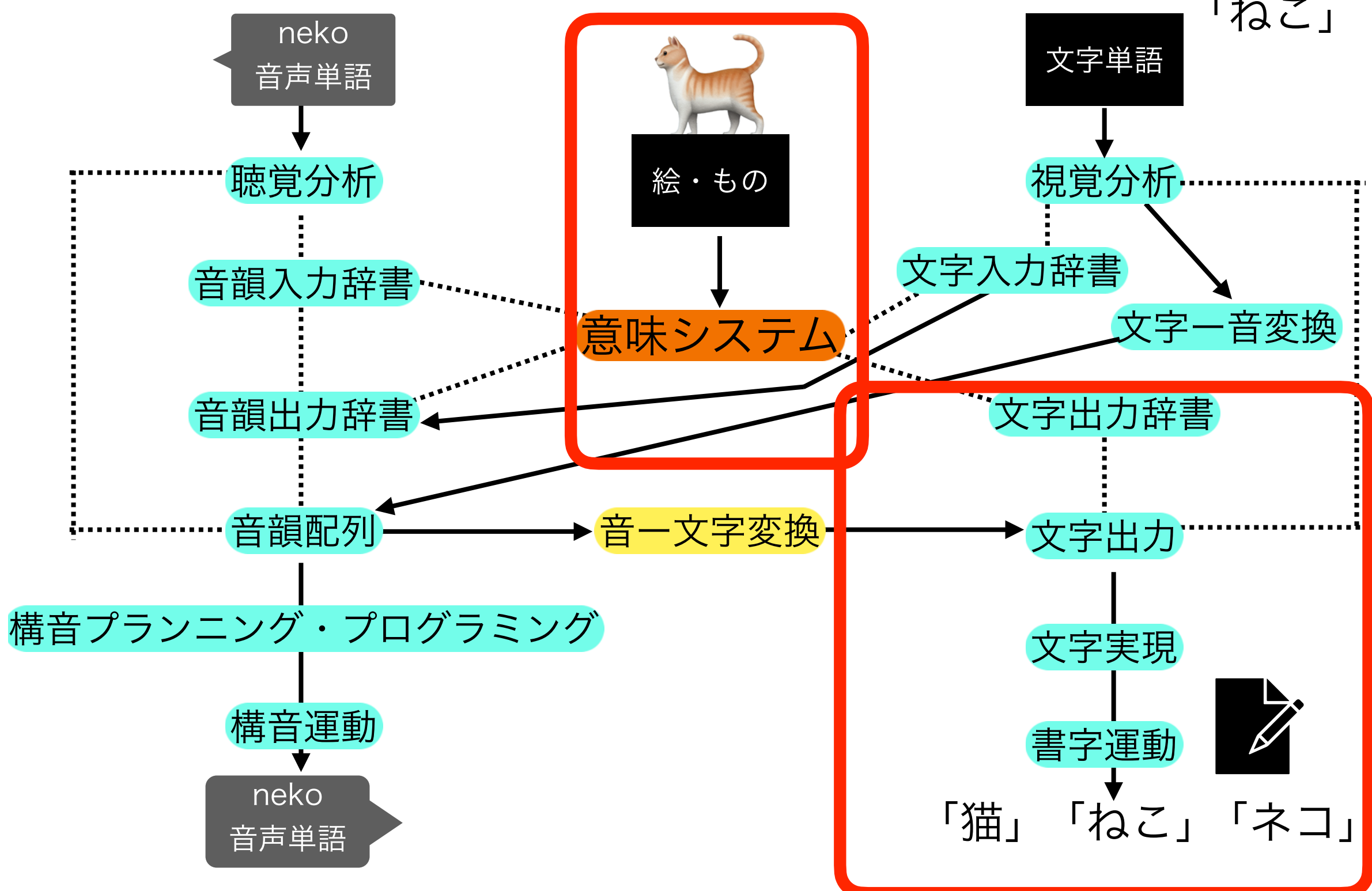
第7回明日から実践できるロゴジェンモデル<書く (書称) (書取)>編

2024年10月18日金曜日20時～

ロゴジェンモデルにおける<書称><書取>の言語処理過程について、<音韻を1つずつ文字に変換する音韻ルート>と<音韻とは無関係に文字を選択する非音韻ルート・直接語彙ルート>の違いについて説明します。さらに、「音韻性失書」と「表層性失書」がそれぞれの情報処理過程における障害なのか説明します。

<書称 (物の名前を書く)> 「猫」「ネコ」「ねこ」

<意味を伴わない書取>



第8回明日から実践できるロゴジェンモデル<言語発達 構音発達>編

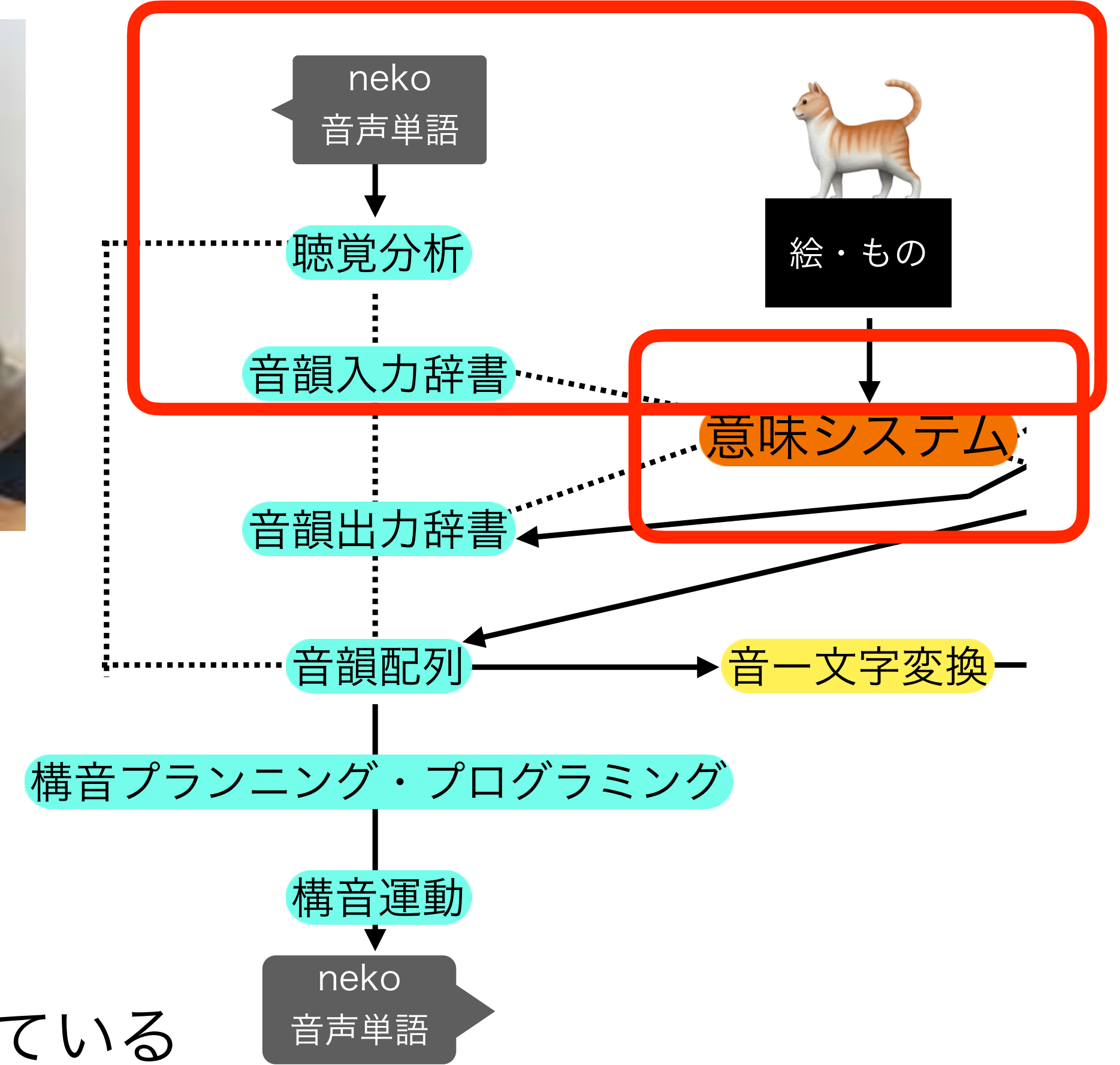
2024年11月1日金曜日20時～

<言語発達><構音発達>におけるロゴジェンモデル言語処理過程の発達について、初期言語発達過程と機能性構音障害と音韻照合の関係性を中心に説明します。

共同注意 子どもと大人が同じものに注意を向けること



<共同注意による言葉の獲得>



意味あることばの獲得 (初語 12ヶ月)

初期の名詞の意味的範囲



意味の過大範囲 (語彙拡張、過大汎用) 語の意味が広がりすぎている

まとめと質疑応答

- ・ 本セミナーでのロゴジェンモデル
- ・ ロゴジェンモデルに必要な各専門用語
- ・ スピーチチェーンとロゴジェンモデル
- ・ <ワーク>

「聴く」 「話す」 「読む」 「書く」



のロゴジェンルート

明日から実践できるロゴジェンモデル

- 第1回<概要>編 2024年7月19日金曜日20時～ 第1回無料 見逃し配信あり
- 第2回<聴く (聴覚的理解)>編 2024年8月2日金曜日20時～
- 第3回<話す (呼称・語想起)>編 2024年8月23日金曜日20時～
- 第4回<話す (復唱)>編 2024年9月6日金曜日20時～
- 第5回<読む (読解)>編 2024年9月20日金曜日20時～
- 第6回<読む (音読)>編 2024年10月4日金曜日20時～
- 第7回<書く (書称) (書取)>編 2024年10月18日金曜日20時～
- 第8回<言語発達 構音発達>編 2024年11月1日金曜日20時～
- 第9回<総説>編 2024年11月15日金曜日20時～

参加申し込み頂いた方
事前資料配布
見逃し配信

各回 60分 各回 2000円<2回～9回 全8回パック 15000円>

- 見逃し配信あり (各回とも2024年12月31日まで)
- 事前資料配布あり (各セミナー2日前)

リハ専門職が知っておきたい役立つ社会保障制度の知識（アドバンスコース） 全5回

- ① 医療保障制度 (2024年7月15日月曜日20時)
- ② 介護保険制度 (2024年7月29日月曜日20時)
- ③ 障害者福祉制度 (身体障害者福祉法 精神保健福祉法 児童福祉法を中心に)
(2024年8月12日月曜日20時)
- ④ 障害者福祉制度 (障害者総合支援法を中心に)
(2024年8月26日月曜日20時)
- ⑤ 総論 (2024年9月9日月曜日20時)

見逃し配信あり

各回1時間2000円

(全5回パック 9000円)

言語聴覚士学びの場研究会

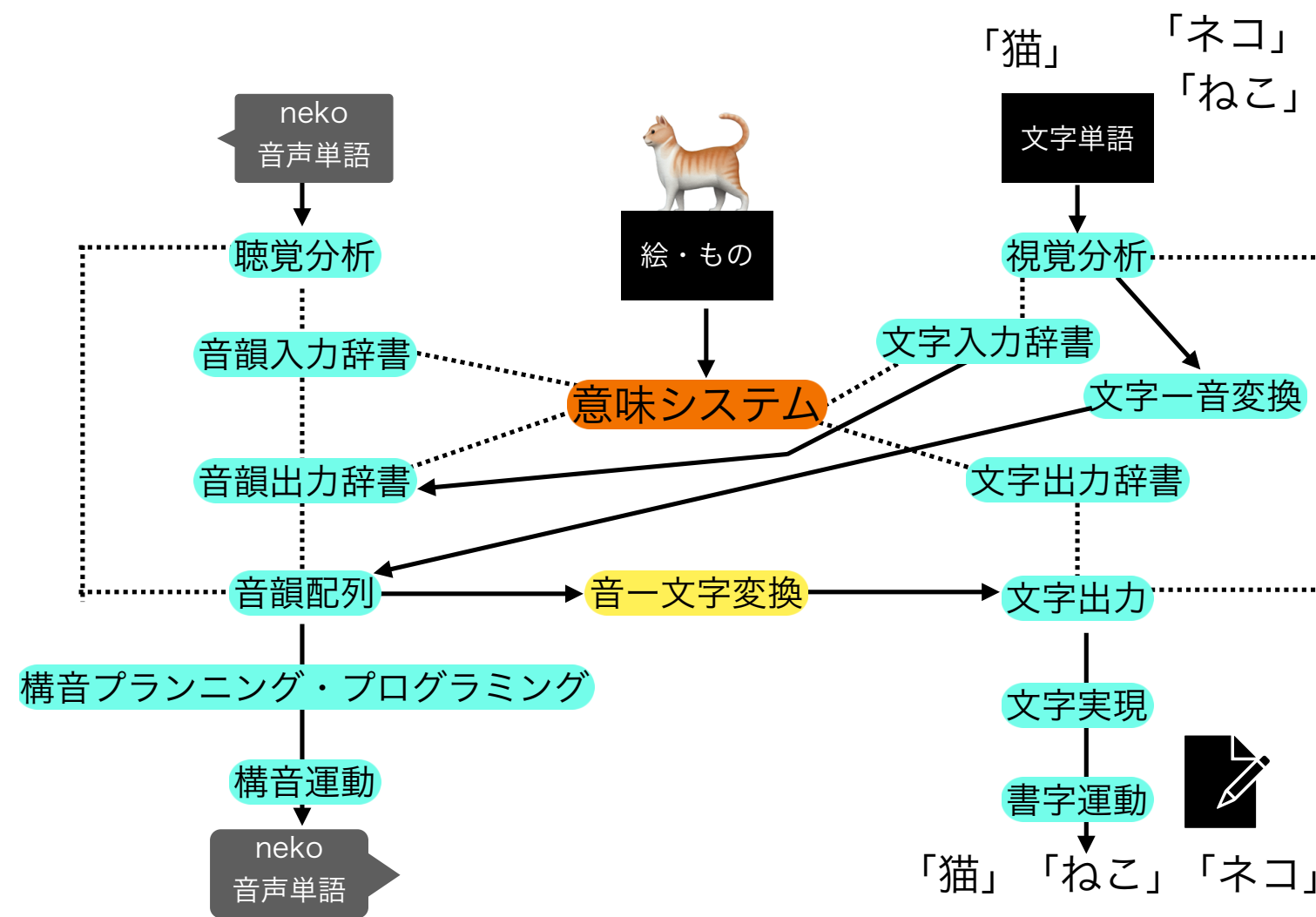
代表 佐藤俊彦

言語聴覚士 福祉社会科学修士



不十分でいいので

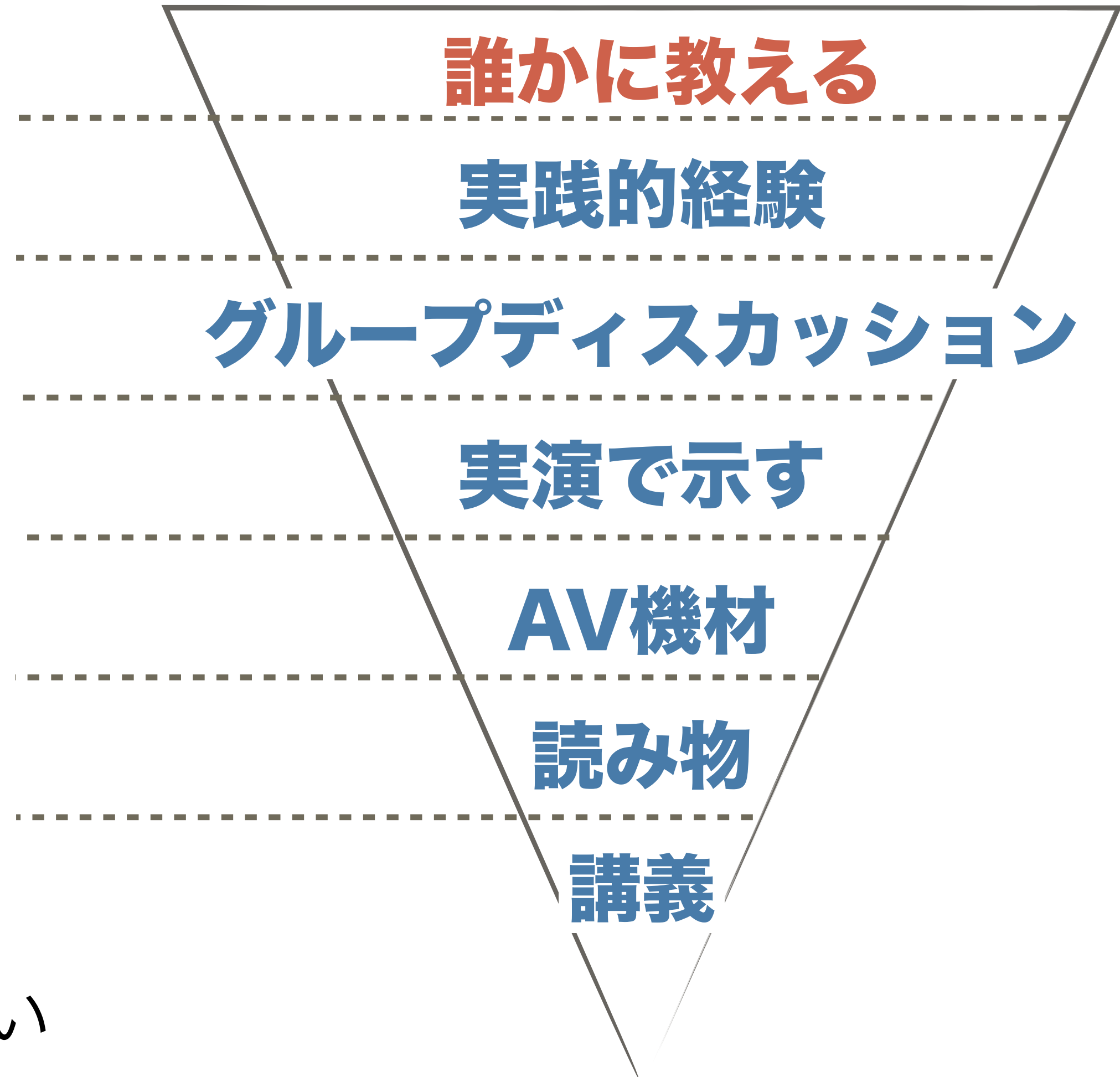
明日からやってみる



能動学習 受動学習

80%

学んだ内容はどの程度記憶に残るのか



5%

口ゴジェンを持ちいて

リハをして症例が不利益を受けることはない

「本日のセミナーが、皆さんの臨床の一助になれば、幸いです」

言語聴覚士学びの場研究会

代表 佐藤俊彦